

平成 27 年 度  
事 業 概 要



茨城県教育研修センター

## 目 次

茨城県教育研修センターの事業	-----	1
1 研修に関する事業		
(1) 研修体系	-----	2
(2) 受講者名簿の作成及び回答方法	-----	3
(3) 各種届及び提出先	-----	3
(4) 研修講座の受講決定通知及び実施要項	-----	4
(5) 経費、緊急時の連絡方法、研修講座日程表の見方	-----	4
(6) 研修講座日程表	-----	5
(7) 研修講座一覧	-----	17
ア 基本研修	-----	19
イ 専門研修	-----	36
ウ 特別研修	-----	67
(ア) 長期研修（内地留学）	-----	67
(イ) 教育相談に関する臨床研修	-----	67
(ウ) スキルアップ研修	-----	68
(エ) 指導改善研修	-----	68
2 教育研究に関する事業		
(1) 研究主題	-----	69
(2) 研究事業	-----	69
(3) 教育研修センター研究発表会	-----	70
3 校内研修支援に関する事業	-----	71
4 教育相談に関する事業	-----	73
5 社会体育・スポーツに関する事業	-----	74
6 教育情報の収集及び提供に関する事業	-----	74
茨城県教育情報ネットワークに関する業務	-----	75

- 1 本事業概要に記載されている内容等については、都合により変更される場合があります。  
なお、変更の際は、茨城県教育研修センターWebページでお知らせいたします。
- 2 本事業概要中「教育研修センター」とあるのは「茨城県教育研修センター」を略記したものです。

## 茨城県教育研修センターの事業



# 1 研修に関する事業

## (1) 研修体系

※中等教育学校前期課程は「中学校」、中等教育学校後期課程は「高等学校」にそれぞれ含まれる。

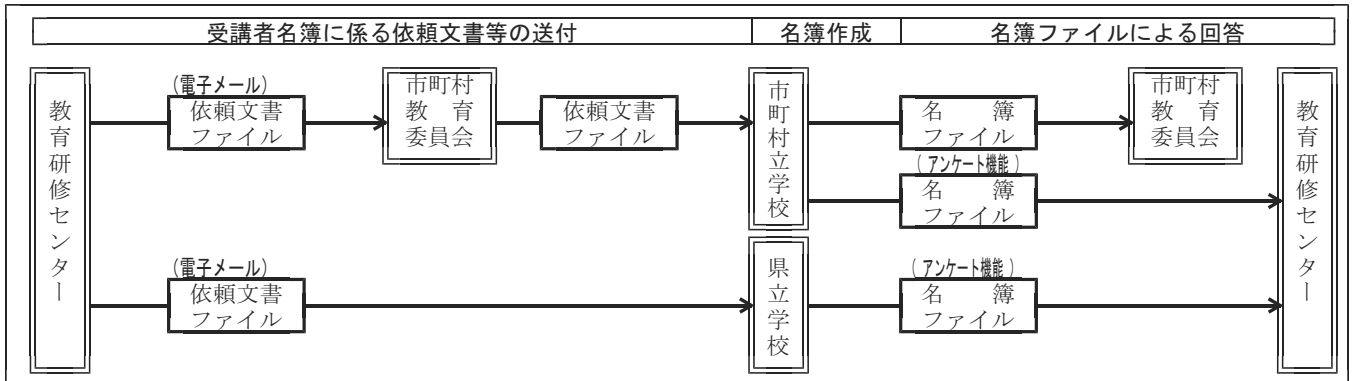
### 教職員の資質能力の向上を目指す研修体系

教職員としてのライフステージに即して、必要な研修のできる機会を確保するとともに、国や県の動向を踏まえ、必要とされる研修を長期的展望に立って体系化し、実施する。

基本研修 (34講座)			
<b>若手教員研修</b> (講座番号 1~12)	<b>新採研修</b> (講座番号 13~17)	<b>6年次研修</b> ※平成28年度より実施 (講座番号 18~26)	<b>10年経験者研修</b> (講座番号 27~34)
◎採用1年次から3年次の教員に対して、実践的指導力と使命感を養うとともに、幅広い知見を得させる。	◎新規採用教職員に対して、実践的指導力と使命感を養うとともに、幅広い知見を得させる。	◎教育実践上の基本問題についての認識を深め、指導力の向上を図る。	◎広い視野から教育を捉えることにより教育実践上の問題点を究明し、専門職としての指導力の向上を図る。
○初任者研修講座 (小・中・高・特) ○2年次研修講座 (小・中・高・特) ○3年次研修講座 (小・中・高・特)	○新規採用養護教諭研修講座 ○新規採用栄養教諭研修講座 ○新規採用学校医研修講座 ○新規採用実習助手研修講座 ○新規採用寄宿舎指導員研修講座	○6年次研修講座 (小・中・高・特・養・栄教・栄・実・寄宿)	○10年経験者研修講座 (小・中・高・特・養・栄・実・寄宿)
専門研修 (60講座)			
<b>教職研修 (27講座)</b>	<b>職務研修 (19講座)</b>	<b>教科研修 (14講座)</b>	
<b>推薦・悉皆研修</b> (講座番号 40~46)	<b>推薦・悉皆研修</b> (講座番号 47~65)	<b>推薦研修</b> (講座番号 35~39)	
◎教職全般にわたるより専門的資質能力の向上を図る。	◎各職務に関する専門的資質能力の向上を図る。	◎各教科に関するより専門的資質能力の向上を図る。	
○教育課題に対応するためのリーダー養成 ○栄養教諭 ○いじめ対応 ○新任特別支援学級・通級指導教室担当者 ○新任特別支援教育コーディネーター ○情報モラル・情報セキュリティ ○臨時的任用職員	○新任校長 (小・中・高・特) ○新任教頭 (小・中・高・特) ○新任教務主任 (小・中・高・特) ○新任学年主任 (小・中・高) ○新任生徒指導主事 ○新任進路指導主事 (中・高・特) ○新任保健主事 ○学校図書館担当教職員 ○特別支援学校寄宿舎指導員 ○新任特別支援学校部主事	○小学校理科問題解決の活動 ○情報科教育 ○産業教育 (農業・工業・商業)	
<b>希望研修</b> (講座番号 75~94)		<b>希望研修</b> (講座番号 66~74)	
◎教職全般にわたるより専門的資質能力の向上や自主的研修の充実を図る。		◎各教科に関するより専門的資質能力の向上や自主的研修の充実を図る。	
○総合的な学習の時間 ○ESDの視点に立った環境教育 ○道德教育 ○特別活動 ○学校組織マネジメント ○不登校対応 ○教育相談(初級・中級・上級) ○特別支援学級・通級指導教室担当者指導力向上 ○WISC心理検査の解釈と活用 ○発達障害等のある児童生徒への指導法(基礎・発展) ○特別支援教育指導法(難聴・言語障害児の指導法) ○特別支援教育専門 ○授業に役立つICT活用 ○校務に役立つICT活用(エクセル編・Webページ編) ○エクセルVBA ○ネットワーク		○社会・地理歴史・公民 ○理科観察・実験 ○音楽科基礎 ○我が国の伝統音楽 ○図画工作・美術科 ○家庭科授業づくり ○技術授業づくり ○小学校外国語活動指導力向上 ○英語科指導力向上	
特別研修			
<b>長期研修〔内地留学〕</b> (3, 6か月)	<b>教育相談に関する臨床研修</b> (1か年)	<b>スキルアップ研修</b> (6か月)	<b>指導改善研修</b> (1か年)
◎長期間の研修を通して、より広い視野に立った教員としての資質能力の向上を図る。	◎教育相談に関する臨床研修を主とした専門研修を通して、学校・地域における教育相談活動の指導者としての資質能力の向上を図る。	◎指導力に課題や不安のある教員に対して、受講者の課題に応じた月1回の通所による専門的な研修を実施することにより、受講者の指導力の向上をねらいつつ校内研修の充実に向けて支援をする。	◎学習指導、生徒指導及び学級(ホームルーム)経営上の課題等について、児童生徒に対する指導力の向上を図る。

**(2) 受講者名簿の作成及び回答方法**

下図の手順で名簿ファイルを教育研修センターに送信願います。また、市町村立学校は市町村教育委員会にも名簿ファイルを送付願います。詳細については、別途通知します。



**(3) 各種届及び提出先 (様式1～4は教育研修センターWebページのファイルを御利用ください。)**

**ア 各種届**

受講予定者について、下記の事由が生じた場合は、あらかじめ校長と当該講座担当課長とが協議のうえ、所定の届を提出する。

ただし、10年経験者研修講座(小・中・高・特・養・栄・実・寄宿)の受講猶予については、県教育庁各課長の指示によるものとする。

**届種類**

事 由	提出する届
受講予定者を変更する場合	受講者変更届 (様式1)
受講予定者に係る受講期日を変更する場合	受講期日変更届 (様式2)
講座日程の全部について受講できない場合	受講辞退届 (様式3)
講座日程の一部について受講できない場合	欠席届 (様式3)
宿泊を伴う講座で宿泊できない場合	講座日帰届 (様式3)
受講当日、遅刻しなければならない事由が生じた場合	遅刻届 (様式3)
受講当日、早退しなければならない事由が生じた場合	早退届 (様式3)
6年次(小・中・高・特・養・栄教・栄・実・寄宿)、10年経験者(実)研修講座の受講猶予を願い出る場合	受講猶予届 (様式4)

※ 受講猶予届を提出する場合は診断書等の写しを必ず添付する。

※ 様式1～4は、教育研修センターWebページ上の〔研修〕－〔講座各種届等様式〕よりダウンロードできます。

**イ 提出先**

届	受講者変更	受講期日変更	受講辞退	欠席	講座日帰	遅刻	早退	受講猶予
提出先								
茨城県教育研修センター所長	1部	1部	1部	1部	1部	1部	1部	1部
所属する市町村教育委員会教育長 (小・中学校のみ提出)	1部 (写し)	/	1部 (写し)	1部 (写し)	/	/	/	1部 (写し)
所属する教育事務所長 (小・中学校のみ提出)	1部 (写し)	/	1部 (写し)	1部 (写し)	/	/	/	1部 (写し)

※ 届提出についての注意

小・中学校においては、受講者変更届、受講辞退届、欠席届、受講猶予届の写しを市町村教育委員会教育長及び教育事務所長へ提出願います。

#### (4) 研修講座の受講決定通知及び実施要項

##### ア 受講決定通知

受講者の決定通知は、5月上旬に教育研修センターから送付する「平成27年度推薦・悉皆研修講座の受講者について（通知）」及び「平成27年度希望研修講座の受講者について（通知）」となります。

なお、研修講座ごとの受講者決定通知は送付しませんので、研修講座開始期日等については、この事業概要で確認のうえ、確実に受講者へ伝達願います。

##### イ 実施要項

各研修講座の実施要項については、研修講座実施日の概ね1か月前に教育研修センターWebページ上の「研修」-「研修講座一覧」に掲載しますのでダウンロード願います。

#### (5) 経費、緊急時の連絡方法、研修講座日程表の見方

##### ア 研修の場所及び経費

(7) 場所 研修講座実施要項に特に記載のない場合は、教育研修センターにおいて実施します。

(4) 経費 実験実習を伴う講座においては、教材の一部を負担していただくことがあります。また、宿泊研修においては、宿泊費等を徴収します。

##### イ 暴風雨、降雪等における緊急時の連絡方法

暴風雨、降雪等により講座運営に影響がでた場合、研修講座の実施、延期、中止等については、次の方法により連絡します。

(7) 電子メール (教育情報ネットワーク) 講座延期又は中止の場合には、教育情報ネットワーク代表アドレスあて（県立学校については、公文書アドレスあて）一斉送信します。

(4) Webページ 本教育研修センターのWebページにて暴風雨、降雪等への対応について連絡します。

なお、携帯電話からのアクセスも可能です。

WebページURL : <http://www.center.ibk.ed.jp/>

携帯用URL : <http://www.center.ibk.ed.jp/m/>



携帯用QRコード

##### ウ 研修講座 日程表の見方 (例)

表中の研修講座の略称は、研修講座一覧（17頁・18頁）の略称に対応します。

日	曜	基本研修			専門研修		
		若手・新採	6年次	10年経験者	教職研修	職務研修	
21	火	新栄教②	平成28年度より実施			新校長小	
22	水	初小②			発達障害基礎①		
23	木			10小① 10養①	栄教①		
24	金				新特通級①		
6	火	初中⑥⑦⑧A			教相中級①		
7	水			10小中高道徳①		新学主中	
8	木				ICTエクセルA		

若手教員〔初任者〕研修 (小学校) 第2日  
 若手教員〔初任者〕研修 (中学校) A班第6, 7, 8日 2泊3日, 矢印は宿泊研修  
 新任校長研修 (小学校) 1泊2日 矢印は宿泊研修  
 10年経験者研修 (小中高合同) 道徳選択者の研修 第1日  
 新任学年主任研修 (中学校)  
 太字は希望研修

(6) 研修講座日程表

4月	曜	基本研修			専門研修等			特別研修 研究等
		若手・新採	6年次	10年経験者	教職研修	職務研修	教科研修	
1	水							
2	木							
3	金							
4	土							
5	日							
6	月							
7	火							
8	水							
9	木							
10	金							
11	土							
12	日							
13	月							
14	火	初中① 新養① 新栄教①						
15	水	初小①						
16	木	初高① 初特① 新実①						
17	金				臨時任用A班①			
18	土							
19	日							
20	月							
21	火							
22	水	3高①						
23	木	初特②						
24	金							教育相談に関する臨床研修①
25	土							
26	日							
27	月							
28	火	初中②前						
29	水							
30	木				臨時任用A班②			

平成28年度より実施

↑ ↓ は宿泊研修  
丸数字は長期にわたる研修の回を示す。

5月	曜	基本研修			専門研修等			特別研修 研究等
		若手・新採	6年次	10年経験者	教職研修	職務研修	教科研修	
1	金							
2	土							
3	日							
4	月							
5	火							
6	水							
7	木	新養②						
8	金							
9	土							
10	日							
11	月							
12	火	初中②後						
13	水	初小②前						
14	木	初高② 初特③ 新実②	平成28年度より実施					
15	金	3中①						
16	土							
17	日							
18	月							教職に 教科に関 教育相談 関する する研究 に関する 研究① ① 研究①
19	火	3小①				新教頭 高特	小理科 問題解 決A班	特別支援教育に関する 研究①
20	水	初小②後						
21	木			10小① 10中① 10養①	栄教①	新教頭 小A班	新教頭 中A班	
22	金				新特通 級①			小理科 問題解 決B班
23	土							教育の情報化に関する 研究①
24	日							
25	月							
26	火	初中③				新校長 小		
27	水			10中②			新部主 事	小理科 問題解 決C班
28	木	初高③ 初特④ 新実③						
29	金					新保健 主	新生主 日班 (中高 特)	
30	土							
31	日							

↑ ↓ は宿泊研修  
丸数字は長期にわたる研修の回を示す。



6月	曜	基本研修			専門研修等			特別研修 研究等
		若手・新採	6年次	10年経験者	教職研修	職務研修	教科研修	
1	月							
2	火	初中④				新進主 中		
3	水	初小③ 3特①				新校長 中	↑ 新校長 高特	
4	木	初高④			教相 上級①		↓	
5	金			10高① 10特①		新学主 中		
6	土							
7	日							
8	月							
9	火	初中⑤				新教頭 小B班	↑ 新教頭 中B班	↑ 新進主 高特
10	水	初小④					↓	↓ 新生主 A班 (小)
11	木	新栄教 ②		10小② 10高④				
12	金			10養②	発達障 害基礎 ①			
13	土							
14	日							
15	月							教科に関する 研究②
16	火	2小①				新学主 高		
17	水	初小⑤						
18	木	初高⑤ 初特⑤ 新実④						
19	金	新養③			新任コ ー デ ィ ー タ ①			
20	土							
21	日							
22	月							
23	火	新栄教 ③ 2特①			教相 初級①			
24	水			10高② 10特②		新学主 小		
25	木	初高⑥						
26	金			10小③	特選指 導力①			
27	土							
28	日							
29	月							
30	火				新特通 級② A班	新教主 小		

平成28年度より実施

太文字の講座名は希望研修

↑  
↓  
は宿泊研修

丸数字は長期にわたる研修の回を示す。

7月	曜	基本研修			専門研修等			特別研修 研究等	
		若手・新採	6年次	10年経験者	教職研修	職務研修	教科研修		
1	水				新特通 級② B班				大文字の講座名は希望研修 ↑↓は宿泊研修 丸数字は長期にわたる研修の回を示す。
2	木	初特⑥							
3	金					新教主 中	新教主 高特	農業①	
4	土								
5	日								
6	月								
7	火				不登校				
8	水			10中③ 10養③				特別支援教育に 関する研究②	
9	木			10特③	組織 マネジメント				
10	金								
11	土								
12	日								
13	月								
14	火								
15	水								
16	木								
17	金								
18	土								
19	日								
20	月								
21	火								
22	水	初中 6⑦⑧ A			10小 情報教育①			音楽 基礎 外国語 小①	
23	木	新採教 4⑤			10中 情報教育①	栄教②	情報 モラル・ 情報セ キュリ テイ 8月 17日 まで		
24	金				10高③	栄教③			
25	土								
26	日								
27	月	初小⑦ 前	初高 7⑧⑨ A		10小 10高⑤ 外国語(農)工 ① 水商				
28	火				10小中高 教育相談①				
29	水	初小 8⑨⑩ A			10高 情報教育①			教育相談に 関する 臨床研修②	
30	木	初中⑨ 前	新採 4⑤		10特④	ICT 授業A			
31	金				10小④ 10高⑤ 体 情			情報科 ①	

平成28年度より実施

8月	曜	基本研修			専門研修等			特別研修 研究等
		若手・新採	6年次	10年経験者	教職研修	職務研修	教科研修	
1	土							
2	日							
3	月	初中⑩ 初特 ⑦⑧⑨		10小中高 特活①	ICT 授業B	情報モラル・ 情報セキュリティ 8月17日まで		
4	火	初高⑩		10高⑤ 国地数理保音(美) (書)外(家)看福	ICTエ クセル A			
5	水	初小 ⑧⑨⑩ B		10小中高 生徒指導①	環境			技術 図工・ 美術①
6	木			10小④ 体以外				商業① 英語科
7	金			10中④ 10高⑥ 保 工水	教育 課題① 総合			商業② 理科実 験A班 社会地 歴公民 ①
8	土							
9	日							
10	月	初中⑨ 初高 ⑦⑧⑨ 後 B		10中④ 10高⑥ 国社数理 音 音楽技家 音				
11	火			10小中高 道徳① 10特⑤	ICT 授業C			工業① 図工 美術② A班
12	水	初小⑥						工業② 教育相談に 関する 臨床研修③
13	木							
14	金							
15	土							
16	日							
17	月	初小⑦ 初中 ⑥⑦⑧ 後 B			ICTエ クセル B			
18	火	初高⑩		10小中高 学級経営 HR経営①	ICT Web			
19	水	初小 ⑧⑨⑩ C			エク セル VBA ①		伝統 音楽① 家庭科 理科実 験B班	
20	木				エク セル VBA ②		図工 美術 ②B班	
21	金			10中④ 外 10高⑥ 国地数理保(美) (書)外(家)看福	教育 課題②			
22	土							
23	日							
24	月	初中 ⑥⑦⑧ C		10高⑥ 10特⑥ 情	特活		情報科 外国語 ② 小②	
25	火			10高⑥ (農)	特奇宿 ネット ワーク ①		農業②	
26	水	初小 ⑧⑨⑩ D		10高⑥ 商	道徳① ネット ワーク ②		伝統 音楽②	
27	木			10小中高 キャリア①	特通指 導力②			
28	金			10養④	発達障 害基礎 ②			
29	土							
30	日							
31	月							

平成28年度より実施

太文字の講座名は希望研修  
↑ ↓ は宿泊研修  
丸数字は長期にわたる研修の回を示す。

9月	曜	基本研修			専門研修等			特別研修 研究等
		若手・新採	6年次	10年経験者	教職研修	職務研修	教科研修	
1	火							
2	水							
3	木							
4	金				教相 上級②			
5	土							
6	日							
7	月							
8	火	初中⑩ 前		10養⑤				
9	水			10中⑤ 10高⑦ 音(美)				
10	木			10高⑦ 国地数理保(書)外(家) 看福情(農)工水商				
11	金				いじめ A班			
12	土							
13	日							
14	月							教職に関する研 究②
15	火	初中⑩ 後						
16	水	2高①						
17	木	初高⑫ 新実⑤ 情報教 初特⑫ 情報教 育I期 育						
18	金	2中①						
19	土							
20	日							
21	月							
22	火							
23	水							
24	木	初高⑫ 新実⑥ 新実教 情報教 育II期 育			栄教④			教育相談に関する研 究②
25	金							長期研修開講式 ガイダンス
26	土							
27	日							
28	月							
29	火				新特通 級③ いじめ B班 B班			教育の情報化に 関する研究②
30	水	初小⑩			道徳②			

平成28年度より実施

太文字の講座名は希望研修

↑  
↓  
は宿泊研修

丸数字は長期にわたる研修の回を示す。

10月	曜	基本研修			専門研修等			特別研修 研究等	
		若手・新採	6年次	10年経験者	教職研修	職務研修	教科研修		
1	木			10小⑤					
2	金							長期研修研究計画検討会(3か月)	
3	土								
4	日								
5	月							長期研修研究計画検討会(6か月)	
6	火	初中⑫ 情報教 新養⑦ 育Ⅰ期							
7	水	初小⑫			新特通 級③ A班				
8	木	初特⑬ 情報教 育							
9	金				臨時任 用B班 ①				
10	土								
11	日								
12	月								
13	火							長期研修研究計画発表会(3か月)	
14	水		平成28年度より実施		教相 中級②	心理 検査 ①			
15	木	初高⑬		10特⑦					
16	金								
17	土								
18	日								
19	月								長期研修研究計画発表会(6か月)
20	火	初中⑫ 情報教 育Ⅱ期							
21	水	初小⑬ 情報教 育Ⅰ期							
22	木	初特⑭		10小中高 学級経営 HR経営②					
23	金					臨時任 用A班 ③	臨時任 用B班 ②		
24	土								
25	日								
26	月								
27	火	初中⑫ 情報教 育Ⅲ期			10小中高 キャリア②				
28	水	初小⑬ 情報教 新栄教 育Ⅱ期 ⑦		10養⑥	発達障 害発展 ①				
29	木			10小中高 生徒指導②	特支 指導				
30	金						図書館		
31	土								

太文字の講座名は希望研修

↑ ↓ は宿泊研修

丸数字は長期にわたる研修の回を示す。

11月	曜	基本研修			専門研修等			特別研修 研究等
		若手・新採	6年次	10年経験者	教職研修	職務研修	教科研修	
1	日							
2	月							
3	火							
4	水	初小 <sup>⑬</sup> 情報教 育Ⅲ期		10小中高 道徳 <sup>②</sup>				
5	木	初高 <sup>⑭</sup> 初特 <sup>⑮</sup> A			教相 初級 <sup>②</sup>			教育の情報化に 関する研究 <sup>③</sup>
6	金				新任コ ーディネーター ②			教育相談に関す る研究 <sup>③</sup>
7	土							
8	日							
9	月							教科に関する研 究 <sup>③</sup>
10	火	初中 <sup>⑬</sup>			心理 検査 ②			
11	水	初小 <sup>⑬</sup> 情報教 育Ⅳ期		10小中高 特活 <sup>②</sup>				
12	木	初特 <sup>⑮</sup> B		10中 情報教育 <sup>②</sup>				
13	金							
14	土							
15	日							
16	月							
17	火	初中 <sup>⑭</sup> 3中 <sup>②</sup> 3高 <sup>②</sup> 美						
18	水	初小 <sup>⑭</sup>		10高 情報教育 <sup>②</sup> 10特 <sup>⑧</sup>				
19	木	初特 <sup>⑮</sup> C		10小 情報教育 <sup>②</sup> 10兼 <sup>⑦</sup>			社会地 理歴史 公民 <sup>②</sup>	
20	金			10小中高 教育相談 <sup>②</sup>				
21	土							
22	日							
23	月							
24	火				発達障 害発展 ②			
25	水							長期研修研究内 容検討会(3か 月)
26	木	初高 <sup>⑮</sup>						
27	金				教相 上級 <sup>③</sup>			教職に 特別支援 関する 教育に関 研究 <sup>③</sup> する研究 <sup>③</sup>
28	土							
29	日							
30	月							長期研修リハー サル(3か月)

平成28年度より実施

太文字の講座名は希望研修

↑ ↓ は宿泊研修

丸数字は長期にわたる研修の回を示す。

12月	曜	基本研修			専門研修等			特別研修 研究等
		若手・新採	6年次	10年経験者	教職研修	職務研修	教科研修	
1	火		平成28年度より実施					
2	水			10小 外国語 ②				教育の情報化に関する研究④
3	木	3高② 美以外						
4	金				特支 専門			教科に関する研究④
5	土							
6	日							
7	月							長期研修研究発表会(3か月)
8	火							
9	水							
10	木							
11	金							教育相談に関する研究④
12	土							
13	日							
14	月							
15	火							長期研修中間検討会(6か月)
16	水							
17	木							
18	金							
19	土							
20	日							
21	月							
22	火							
23	水							
24	木							長期研修閉講式(3か月)
25	金							研究発表会
26	土							
27	日							
28	月							
29	火							
30	水							
31	木							

太文字の講座名は希望研修  
↑  
↓は宿泊研修  
丸数字は長期にわたる研修の回を示す。

1月	曜	基本研修			専門研修等			特別研修 研究等	
		若手・新採	6年次	10年経験者	教職研修	職務研修	教科研修		
1	金								
2	土								
3	日								
4	月								
5	火								
6	水								
7	木								
8	金								
9	土								
10	日								
11	月								
12	火								
13	水								
14	木	初高 <sup>⑬</sup> 初特 <sup>⑬</sup>	平成28年度より実施						
15	金	3小 <sup>⑫</sup>		10特 <sup>⑨</sup>					
16	土								
17	日								
18	月								
19	火	初中 <sup>⑮</sup> 前		10養 <sup>⑧</sup>	特通指 導力 <sup>③</sup>				
20	水	初小 <sup>⑮</sup> 前							
21	木			10中 <sup>⑥</sup> 10高 <sup>⑧</sup> 音(美)					
22	金	2小 <sup>⑫</sup>						教育相談に関する 臨床研修 <sup>④</sup>	
23	土								
24	日								
25	月								
26	火	初中 <sup>⑮</sup> 後 2特 <sup>⑫</sup>							
27	水	初小 <sup>⑮</sup> 後							
28	木	2中 <sup>⑫</sup>							
29	金	3特 <sup>⑫</sup> 新栄教 ⑧			栄教 <sup>⑤</sup>				
30	土								
31	日								

太文字の講座名は希望研修

↑  
↓  
は宿泊研修

丸数字は長期にわたる研修の回を示す。



2月	曜	基本研修			専門研修等			特別研修 研究等
		若手・新採	6年次	10年経験者	教職研修	職務研修	教科研修	
1	月							
2	火	2高②						
3	水			10小⑥				
4	木	初特① 新養③ 新実⑤						
5	金							
6	土							
7	日							
8	月							
9	火			10高⑧ 国地数理保(書)外(家) 看福情(農)工水商				
10	水			10特⑩				
11	木							
12	金							教育相談に関する 臨床研修⑤
13	土							
14	日							
15	月							長期研修研究内 容検討会(6か月)
16	火	初中⑬						特別支援教育に 関する研究④
17	水	初小⑬						
18	木	初高⑬ 初特⑬						
19	金							
20	土							
21	日							
22	月							
23	火							
24	水							教職に関する研 究④
25	木							
26	金							長期研修リハー サル(6か月)
27	土							
28	日							
29	月							

平成28年度より実施

太文字の講座名は希望研修

↑  
↓  
は宿泊研修

丸数字は長期にわたる研修の回を示す。

3月	曜	基本研修			専門研修等			特別研修 研究等	
		若手・新採	6年次	10年経験者	教職研修	職務研修	教科研修		
1	火		平成28年度より実施						
2	水								
3	木								
4	金								
5	土								
6	日								
7	月								長期研修研究発表会(6か月)
8	火								
9	水								
10	木								
11	金								
12	土								
13	日								
14	月								
15	火								
16	水								
17	木								
18	金								
19	土								
20	日								
21	月								
22	火								
23	水								
24	木								長期研修閉講式(6か月)
25	金								
26	土								
27	日								
28	月								
29	火								
30	水								
31	木								

大文字の講座名は希望研修  
↑↓は宿泊研修  
丸数字は長期にわたる研修の回を示す。

(7) 研修講座一覧 ※中等教育学校前期課程は「中学校」、中等教育学校後期課程は「高等学校」にそれぞれ含まれる。  
講座の詳細は掲載頁をご覧ください。(19頁から66頁)

講座番号	研修講座名	略称	対象校	形態	期日	掲載頁
1	若手教員〔初任者〕研修講座(小学校)	初小	小	悉皆	4月15日から	19
2	若手教員〔初任者〕研修講座(中学校)	初中	中	悉皆	4月14日から	20
3	若手教員〔初任者〕研修講座(高等学校)	初高	高	悉皆	4月16日から	21
4	若手教員〔初任者〕研修講座(特別支援学校)	初特	特	悉皆	4月16日から	22
5	若手教員〔2年次〕研修講座(小学校)	2小	小	悉皆	6月16日から	23
6	若手教員〔2年次〕研修講座(中学校)	2中	中	悉皆	9月18日から	23
7	若手教員〔2年次〕研修講座(高等学校)	2高	高	悉皆	9月16日から	24
8	若手教員〔2年次〕研修講座(特別支援学校)	2特	特	悉皆	6月23日から	24
9	若手教員〔3年次〕研修講座(小学校)	3小	小	悉皆	5月19日から	25
10	若手教員〔3年次〕研修講座(中学校)	3中	中	悉皆	5月15日から	25
11	若手教員〔3年次〕研修講座(高等学校)	3高	高	悉皆	4月22日から	26
12	若手教員〔3年次〕研修講座(特別支援学校)	3特	特	悉皆	6月3日から	26
13	新規採用養護教諭研修講座	新養	小・中・高・特	悉皆	4月14日から	27
14	新規採用栄養教諭研修講座	新栄教	小・中・特	悉皆	4月14日から	27
15	新規採用学校栄養職員研修講座	新栄	小・中・高・特	悉皆	今年度は実施しない	28
16	新規採用実習助手研修講座	新実	高・特	悉皆	4月16日から	28
17	新規採用寄宿舎指導員研修講座	新寄宿	特	悉皆	今年度は実施しない	29
18	6年次研修講座(小学校)	6小	小	悉皆	平成28年度より実施	29
19	6年次研修講座(中学校)	6中	中	悉皆	平成28年度より実施	29
20	6年次研修講座(高等学校)	6高	高	悉皆	平成28年度より実施	29
21	6年次研修講座(特別支援学校)	6特	特	悉皆	平成28年度より実施	29
22	6年次研修講座(養護教諭)	6養	小・中・高・特	悉皆	平成28年度より実施	29
23	6年次研修講座(栄養教諭)	6栄教	小・中・特	悉皆	平成28年度より実施	29
24	6年次研修講座(学校栄養職員)	6栄	小・中・高・特	悉皆	平成28年度より実施	29
25	6年次研修講座(実習助手)	6実	高・特	悉皆	平成28年度より実施	29
26	6年次研修講座(寄宿舎指導員)	6寄宿	特	悉皆	平成28年度より実施	29
27	10年経験者研修講座(小学校)	10小	小	悉皆	5月21日から	30
28	10年経験者研修講座(中学校)	10中	中	悉皆	5月21日から	31
29	10年経験者研修講座(高等学校)	10高	高	悉皆	6月5日から	32
30	10年経験者研修講座(特別支援学校)	10特	特	悉皆	6月5日から	33
31	10年経験者研修講座(養護教諭)	10養	小・中・高・特	悉皆	5月21日から	34
32	10年経験者研修講座(学校栄養職員)	10栄	小・中・高・特	悉皆	今年度は実施しない	34
33	10年経験者研修講座(実習助手)	10実	高・特	悉皆	今年度は実施しない	35
34	10年経験者研修講座(寄宿舎指導員)	10寄宿	特	悉皆	今年度は実施しない	35
35	小学校理科問題解決の活動研修講座	小理科問題解決	小	推薦	A班 5月19日 B班 5月22日 C班 5月27日	36
36	情報科教育研修講座	情報科	高	推薦	7月31日から	36
37	産業教育研修講座(農業)	農業	高	推薦	7月3日から	37
38	産業教育研修講座(工業)	工業	高	推薦	8月11日から	37
39	産業教育研修講座(商業)	商業	高	推薦	8月6日から	38
40	教育課題に対応するためのリーダー養成研修講座	教育課題	小・中	推薦	8月7日から	38
41	栄養教諭研修講座	栄教	小・中・特	推薦	5月21日から	39
42	いじめ対応研修講座	いじめ	小・中・高・特	推薦	A班 9月11日 B班 9月29日	39
43	新任特別支援学級・通級指導教室担当者研修講座	新特通級	小・中	悉皆	5月22日から	40
44	新任特別支援教育コーディネーター研修講座	新特別支援コーディネーター	幼・小・中・高・特	悉皆	6月19日から	40
45	情報モラル・情報セキュリティ研修講座	情報モラル	高・特	推薦	7月21日から	41
46	臨時的任用職員研修講座	臨時任用	高・特	推薦	A班 4月17日から B班 10月9日から	41
47	新任校長研修講座(小学校)	新校長小	小	悉皆	5月26日から	42
48	新任校長研修講座(中学校)	新校長中	中	悉皆	6月3日から	43
49	新任校長研修講座(高・特)	新校長高特	高・特	悉皆	6月3日から	43
50	新任教頭研修講座(小学校)	新教頭小	小	悉皆	A班 5月21日から B班 6月9日から	44

講座番号	研修講座名	略称	対象校	形態	期日	掲載頁
51	新任教頭研修講座(中学校)	新教頭中	中	悉皆	A班 5月21日から B班 6月9日から	44
52	新任教頭研修講座(高・特)	新教頭高特	高・特	悉皆	5月19日 から	45
53	新任教務主任研修講座(小学校)	新教主小	小	悉皆	6月30日	45
54	新任教務主任研修講座(中学校)	新教主中	中	悉皆	7月3日	46
55	新任教務主任研修講座(高・特)	新教主高特	高・特	悉皆	7月3日	46
56	新任学年主任研修講座(小学校)	新学主小	小	推薦	6月24日	47
57	新任学年主任研修講座(中学校)	新学主中	中	推薦	6月5日	47
58	新任学年主任研修講座(高等学校)	新学主高	高	推薦	6月16日	48
59	新任生徒指導主事研修講座	新生主	小・中・高・特	悉皆	A班 6月9日 B班 5月29日	48
60	新任進路指導主事研修講座(中学校)	新進主中	中	悉皆	6月2日	49
61	新任進路指導主事研修講座(高・特)	新進主高特	高・特	悉皆	6月9日	49
62	新任保健主事研修講座	新保健主	小・中・高・特	悉皆	5月29日	50
63	学校図書館担当教職員研修講座	図書館	高	悉皆	10月30日	50
64	特別支援学校寄宿舎指導員研修講座	特寄宿	特	推薦	8月25日	51
65	新任特別支援学校部主事研修講座	新部主事	特	悉皆	5月27日	51
66	社会・地理歴史・公民研修講座	社会地歴公民	小・中・高・特	希望	8月7日 から	52
67	理科観察・実験研修講座	理科実験	小・中・高・特	希望	A班 8月7日 B班 8月19日	52
68	音楽科基礎研修講座	音楽基礎	小・特	希望	7月22日	53
69	我が国の伝統音楽研修講座	伝統音楽	小・中・高・特	希望	8月19日 から	53
70	図画工作・美術科研修講座	図工・美術	小・中・高・特	希望	8月5日 から	54
71	家庭科授業づくり研修講座	家庭科	小・中・高・特	希望	8月19日	54
72	技術授業づくり研修講座	技術中	中	希望	8月5日	55
73	小学校外国語活動指導力向上研修講座	外国語小	小・特	希望	7月22日 から	55
74	英語科指導力向上研修講座	英語科	中・高・特	希望	8月6日	56
75	総合的な学習の時間研修講座	総合	小・中・高・特	希望	8月7日	56
76	E S Dの視点に立った環境教育研修講座	環境	小・中・高・特	希望	8月5日	57
77	道徳教育研修講座	道徳	小・中・高・特	希望	8月26日	57
78	特別活動研修講座	特活	小・中・高・特	希望	8月24日	58
79	学校組織マネジメント研修講座	組織マネジメント	小・中・高・特	希望	7月9日	58
80	不登校対応研修講座	不登校	小・中・高・特	希望	7月7日	59
81	教育相談(初級)研修講座	教相初級	小・中・高・特	希望	6月23日 から	59
82	教育相談(中級)研修講座	教相中級	小・中・高・特	希望	7月1日 から	60
83	教育相談(上級)研修講座	教相上級	小・中・高・特	希望	6月4日 から	60
84	特別支援学級・通級指導教室担当者指導力向上研修講座	特通指導力	小・中	希望	6月26日 から	61
85	WISC心理検査の解釈と活用研修講座	心理検査	小・中・高・特	希望	10月14日 から	61
86	発達障害等のある児童生徒への指導法(基礎)研修講座	発達障害基礎	小・中・高・特	希望	6月12日 から	62
87	発達障害等のある児童生徒への指導法(発展)研修講座	発達障害発展	小・中・高・特	希望	10月28日 から	62
88	特別支援教育指導法(難聴・言語障害児の指導法)研修講座	特支指導	小・中・特	希望	10月29日	63
89	特別支援教育専門研修講座	特支専門	小・中・高・特	希望	12月4日	63
90	授業に役立つICT活用研修講座	ICT授業	小・中・高・特	希望	A班 7月30日 B班 8月3日 C班 8月11日	64
91	校務に役立つICT活用研修講座(エクセル編)	ICTエクセル	小・中・高・特	希望	A班 8月4日 B班 8月17日	64
92	校務に役立つICT活用研修講座(Webページ編)	ICTWeb	小・中・高・特	希望	8月18日	65
93	エクセルVBA研修講座	エクセルVBA	小・中・高・特	希望	8月19日 から	65
94	ネットワーク研修講座	ネットワーク	小・中・高・特	希望	8月25日 から	66

## ア 基本研修

講座番号	1
------	---

### 若手教員〔初任者〕研修講座（小学校）

- 1 目的  
現職研修の一環として、3年間の研修を実施し、実践的指導力と使命感を養うとともに、幅広い知見を得させる。初任者に対しては、1年間の研修を実施し、主に基礎的・基本的な資質能力の向上を図る。
- 2 年間計画

回	月 日	研 修 内 容
1	4月15日（水）	開講式、初任者研修講座に臨むにあたって、教職員の服務と基本的心構え 校外研修の内容及び研修に参加するにあたってのオリエンテーション、教職員のメンタルヘルス、発達障害等のある児童生徒の理解と支援
2	前期5月13日（水） 後期5月20日（水）	生徒指導の意義と進め方 教育相談の意義と進め方
3	6月3日（水）	メンタルトレーニング（アンガーマネジメント）、教育課程の基準としての学習指導要領 国語科の授業づくりの基礎・基本、算数科の授業づくりの基礎・基本
4	6月10日（水）	理科の授業づくりの基礎・基本、体育科の授業づくりの基礎・基本 【1班】基礎的な理科の観察・実験の方法 【2班】音楽科の授業づくりの基礎・基本 【3班】図画工作科の授業づくりの基礎・基本 【4班】家庭科の授業づくりの基礎・基本 【5班】体育科学習指導の実際 【6班】社会科の授業づくりの基礎・基本、生活科の授業づくりの基礎・基本
5	6月17日（水）	授業参観
6	8月12日（水）	総合的な学習の時間の実際、外国語活動の実際 【1班】社会科の授業づくりの基礎・基本、生活科の授業づくりの基礎・基本 【2班】基礎的な理科の観察・実験の方法 【3班】音楽科の授業づくりの基礎・基本 【4班】図画工作科の授業づくりの基礎・基本 【5班】家庭科の授業づくりの基礎・基本 【6班】体育科学習指導の実際
7	前期7月27日（月） 後期8月17日（月）	保護者との信頼関係づくりの進め方、私の生徒指導の実践 望ましい人間関係を育てるためのグループアプローチⅠ
8	A班 7月29日（水） 7月30日（木）	学校事故の防止のために、人権教育の推進 基本的な学級経営の進め方、ネイチャーゲーム
9	7月31日（金）	
10	B班 8月5日（水） 8月6日（木） 8月7日（金）	特別活動の指導の進め方、学級活動の指導の実際 生涯学習・社会教育とは、AEDを使用した心肺蘇生法
（2泊3日）	C班 8月19日（水） 8月20日（木） 8月21日（金） D班 8月26日（水） 8月27日（木） 8月28日（金）	問題行動の理解と対応 道徳の時間の基本的な進め方、道徳の時間の指導の実際、道徳の時間の授業づくり
11	9月30日（水）	【1班】体育科学習指導の実際、家庭科の授業づくりの基礎・基本 【2班】社会科の授業づくりの基礎・基本、生活科の授業づくりの基礎・基本、体育科学習指導の実際 【3班】基礎的な理科の観察・実験の方法、生活科の授業づくりの基礎・基本、社会科の授業づくりの基礎・基本 【4班】音楽科の授業づくりの基礎・基本、基礎的な理科の観察・実験の方法 【5班】図画工作科の授業づくりの基礎・基本、音楽科の授業づくりの基礎・基本 【6班】家庭科の授業づくりの基礎・基本、図画工作科の授業づくりの基礎・基本
12	10月7日（水）	特別支援学校における体験研修（県立特別支援学校の協力校）
13	I期10月21日（水） II期10月28日（水） III期11月4日（水） IV期11月11日（水）	教育の情報化と情報モラル、教育情報ネットワークの利用、学校におけるICT機器の活用 授業におけるICT活用
14	11月18日（水）	【1班】図画工作科の授業づくりの基礎・基本、音楽科の授業づくりの基礎・基本 【2班】家庭科の授業づくりの基礎・基本、図画工作科の授業づくりの基礎・基本 【3班】体育科学習指導の実際、家庭科の授業づくりの基礎・基本 【4班】社会科の授業づくりの基礎・基本、生活科の授業づくりの基礎・基本、体育科学習指導の実際 【5班】基礎的な理科の観察・実験の方法、生活科の授業づくりの基礎・基本、社会科の授業づくりの基礎・基本 【6班】音楽科の授業づくりの基礎・基本、基礎的な理科の観察・実験の方法
15	前期1月20日（水） 後期1月27日（水）	教師のためのソーシャルスキルトレーニング 私の生徒指導における課題
16	*月*日（*）	市町村研修1
17	*月*日（*）	市町村研修2
18	2月17日（水）	キャリア教育とキャリアカウンセリング、教科実践研究の進め方 1年間の研修の成果と次年度への課題、2年次研修に向けて

【担当：教職教育課（直通 0296-78-3212）】

講座番号	2
------	---

## 若手教員〔初任者〕研修講座（中学校）

### 1 目的

現職研修の一環として、3年間の研修を実施し、実践的指導力と使命感を養うとともに、幅広い知見を得させる。初任者に対しては、1年間の研修を実施し、主に基礎的・基本的な資質能力の向上を図る。

### 2 年間計画

回	月 日	研 修 内 容
1	4月14日（火）	開講式、初任者・新規採用者研修講座に臨むにあたって、教職員の服務と基本的心構え 校外研修の内容及び研修に参加するにあたってのオリエンテーション、人権教育の推進、基本的な学級経営の進め方
2	前期 4月28日（火） 後期 5月12日（火）	生徒指導の意義と進め方 教育相談の意義と進め方
3	5月26日（火）	教育課程の基準としての学習指導要領 教科別研修
4	6月2日（火）	発達障害等のある児童生徒の理解と支援、教職員のメンタルヘルス、メンタルトレーニング（ア ンガーマネジメント） 学習指導案の作成
5	6月9日（火）	授業参観（県西教育事務所管内公立中学校） 1班………国語、理科、技術・家庭〔家庭〕 2班………数学、保健体育、技術・家庭〔技術〕 3班………社会、音楽、美術、外国語（英語）
6	A班 7月22日（水） 7月23日（木） 7月24日（金）	学校事故の防止のために、学級経営の充実を目指して 学級経営に関する事例研究、ネイチャーゲーム
7		
8	B班 8月17日（月） 8月18日（火） 8月19日（水）	特別活動の指導の進め方、学級活動(1)の指導の実際 生涯学習・社会教育とは、AEDを使用した心肺蘇生法
9	C班 8月24日（月） 8月25日（火） 8月26日（水）	総合的な学習の時間の進め方、総合的な学習の時間の展開 キャリア教育とキャリアカウンセリング、部活動の充実を目指して
10	前期 7月30日（木） 後期 8月10日（月）	保護者との信頼関係づくりの進め方、私の生徒指導の実際 望ましい人間関係を育てるためのグループアプローチⅠ
11	8月3日（月）	教科別研修
12	前期 9月8日（火） 後期 9月15日（火）	問題行動の理解と対応 教師のためのソーシャルスキルトレーニング
13	I期 10月6日（火） II期 10月20日（火） III期 10月27日（火）	教育の情報化と情報モラル、教育情報ネットワークの利用、学校におけるICT機器の活用 授業におけるICT活用
14	11月10日（火）	教科別研修
15	11月17日（火）	特別支援学校における体験研修（県立特別支援学校の協力校）
16	前期 1月19日（火） 後期 1月26日（火）	道徳の時間の基本的な進め方、道徳の時間の指導の実際 私の生徒指導における課題
17	*月*日（*）	市町村研修1
18	*月*日（*）	市町村研修2
19	2月16日（火）	生徒の健康をめぐる問題とその指導—薬物乱用防止教育と性教育—、教科実践研究の進め方 1年間の研修の成果と次年度への課題、2年次研修に向けて

【担当：教職教育課（直通 0296-78-3212）】

講座番号	3
------	---

### 若手教員〔初任者〕研修講座（高等学校）

1 目的  
現職研修の一環として、3年間の研修を実施し、実践的指導力と使命感を養うとともに、幅広い知見を得させる。初任者に対しては、1年間の研修を実施し、主に基礎的・基本的な資質能力の向上を図る。

#### 2 年間計画

回	月 日	研 修 内 容
1	4月16日（木）	開講式，初任者・新規採用者研修講座に臨むにあたって，教職員のメンタルヘルスマンタルトレーニング（アンガーマネジメント），校外研修の内容及び研修に参加するにあたってのオリエンテーション，発達障害等のある児童生徒の理解と支援
2	5月14日（木）	教育課程の基準としての学習指導要領 教科別研修
3	5月28日（木）	総合的な学習の時間の実際，総合的な学習の時間の展開 教育関連法規
4	6月4日（木）	学習指導案の作成 学習指導の展開
5	6月18日（木）	本県の生徒指導の現状と課題，生徒指導の意義と進め方 教育相談の意義と進め方
6	6月25日（木）	教科別研修
7 8 9	A班 7月27日（月） 7月28日（火） 7月29日（水）	学校事故の防止と対応，創意工夫を生かす特別活動の指導 特別活動の指導の工夫，望ましい集団づくり
泊 3 日	B班 8月10日（月） 8月11日（火） 8月12日（水）	高等学校における「道徳」の授業の進め方，「道徳」の授業の進め方 生涯学習・社会教育とは，AEDを使用した心肺蘇生法
		ホームルーム経営の意義と進め方，ホームルーム経営の充実を目指して キャリア教育の意義と進め方，これからの教員に期待されること
10	8月4日（火）	保護者との信頼関係づくりの進め方，私の生徒指導の実践 望ましい人間関係を育てるためのグループアプローチⅠ
11	8月18日（火）	問題行動の理解と対応 教師のためのソーシャルスキルトレーニング
12	I期 9月17日（木） II期 9月24日（木）	教育の情報化と情報モラル，教育情報ネットワークの利用，学校におけるICT機器の活用 授業におけるICT活用
13	10月15日（木）	授業参観（教科別研修）（初任者配置校）
14	11月5日（木）	特別支援学校における体験研修（県立特別支援学校の協力校）
15	11月26日（木）	学習指導と評価 教科別研修
16	1月14日（木）	人権教育の推進，教科別研修 私の生徒指導における課題
17	*月*日（*）	異校種学校における研究発表会参観
18	2月18日（木）	ホームルーム経営案の作成 1年間の研修の成果と次年度への課題，2年次研修に向けて

【担当：教職教育課（直通 0296-78-3212）】

講座番号	4
------	---

## 若手教員〔初任者〕研修講座（特別支援学校）

### 1 目的

現職研修の一環として、3年間の研修を実施し、実践的指導力と使命感を養うとともに、幅広い知見を得させる。初任者に対しては、1年間の研修を実施し、主に基礎的・基本的な資質能力の向上を図る。

### 2 年間計画

回	月 日	研 修 内 容
1	4月16日（木）	開講式，初任者・新規採用者研修講座に臨むにあたって，教職員のメンタルヘルスマンタルトレーニング（アンガーマネジメント），校外研修の内容及び研修に参加するにあたってのオリエンテーション，個に応じた授業のための実践レポート作成の進め方
2	4月23日（木）	本県の特別支援教育の現状と課題，教職員のサービスと教育関連法規 学習指導要領と教育課程，研究協議の進め方
3	5月14日（木）	人権教育の推進，学級経営の基本 アセスメントの意義と方法，児童生徒理解の実際
4	5月28日（木）	保護者との連携の方法 保護者との連携の具体的方法
5	6月18日（木）	授業づくりの基本，個別の教育支援計画と個別の指導計画の作成 個に応じた授業のための学習指導案の作成
6	7月2日（木）	個別の指導計画に基づく授業の実際 学習指導案の検討
7	8月3日（月）	自閉症児の理解と支援 不適応行動の理解と対応，不適応行動への対応
8	8月4日（火）	本県の医療的ケアの制度と実際，重度・重複障害児の指導 AEDを使用した心肺蘇生法
9	8月5日（水） （2泊3日）	児童生徒の介助と腰痛予防，自立活動の意義と内容 自立活動の指導の実際
10	8月19日（水）	生涯学習・社会教育とは，社会自立と余暇活動 キャンプファイヤーの進め方，レクリエーションの指導の実際
11	8月20日（木） （1泊2日）	環境を考える野外活動の指導の実際，食を考える野外活動の指導の実際 創作活動
12	9月17日（木）	発達障害等のある児童生徒の教育，病弱児の指導の実際 視覚及び聴覚に障害のある児童生徒の教育
13	10月8日（木）	教育の情報化と情報モラル，教育情報ネットワークの利用，授業におけるICT機器の活用 授業におけるICT活用
14	10月22日（木）	個に応じた授業の実際
15	A班11月5日（木） B班11月12日（木） C班11月19日（木）	小学校の通常の学級及び特別支援学級の授業参観 研究協議
16	1月14日（木）	特別支援学校におけるキャリア教育と進路指導，進路指導の実際 地域との連携の実際，交流及び共同学習の在り方
17	2月4日（木）	個に応じた授業実践
18	2月18日（木）	特別支援学校の教師に求められるもの 学級担任の役割，特別支援学校の教師としての課題，2年次研修に向けて

【担当：特別支援教育課（直通 0296-78-4437）】



講座番号	5
------	---

### 若手教員〔2年次〕研修講座（小学校）

- 1 目的  
若手教員研修の一環として、3年間の研修を実施し、実践的指導力と使命感を養うとともに、幅広い知見を得させる。  
2年次の教員に対しては、1年間の研修を実施し、主に授業力の育成を図る。

2 年間計画

回	月 日	研 修 内 容	
1	6月16日（火）	A班	教科実践研究の課題検討 〔I班〕観察・実験の進め方・〔II班〕系統性を踏まえた器械運動の指導
		B班	〔I班〕観察・実験の進め方・〔II班〕系統性を踏まえた器械運動の指導 教科実践研究の課題検討
2	1月22日（金）	A班	教科実践研究発表 〔I班〕系統性を踏まえた器械運動の指導・〔II班〕観察・実験の進め方、3年次研修に向けて
		B班	〔I班〕系統性を踏まえた器械運動の指導・〔II班〕観察・実験の進め方 教科実践研究発表、3年次研修に向けて

【担当：教職教育課（直通 0296-78-3212）】

講座番号	6
------	---

### 若手教員〔2年次〕研修講座（中学校）

- 1 目的  
若手教員研修の一環として、3年間の研修を実施し、実践的指導力と使命感を養うとともに、幅広い知見を得させる。  
2年次の教員に対しては、1年間の研修を実施し、主に授業力の育成を図る。

2 年間計画

回	月 日	研 修 内 容	
1	9月18日（金）	教科実践研究中間検討 学級経営の改善を目指して、学級経営における課題への取組	
2	1月28日（木）	道徳の時間の実践と改善 教科実践研究発表、3年次研修に向けて	

【担当：教職教育課（直通 0296-78-3212）】

講座番号	7
------	---

### 若手教員〔2年次〕研修講座（高等学校）

- 1 目的  
若手教員研修の一環として、3年間の研修を実施し、実践的指導力と使命感を養うとともに、幅広い知見を得させる。  
2年次の教員に対しては、1年間の研修を実施し、主に授業力の育成を図る。
- 2 年間計画

回	月 日	研 修 内 容
1	9月16日（水）	【国語，地理歴史・公民，数学，理科，保健体育，音楽，美術，書道，外国語（英語），家庭】教科実践研究中間検討【農業，工業，商業】産業教育の課題と工夫 ホームルーム経営における課題への取組
2	2月2日（火）	特別な配慮を必要とする生徒への対応 【国語，地理歴史・公民，数学，理科，保健体育，音楽，美術，書道，外国語（英語），家庭】教科実践研究発表【農業，工業，商業】産業教育の課題と工夫，3年次研修に向けて

【担当：教職教育課（直通 0296-78-3212）】

講座番号	8
------	---

### 若手教員〔2年次〕研修講座（特別支援学校）

- 1 目的  
若手教員研修の一環として、3年間の研修を実施し、実践的指導力と使命感を養うとともに、幅広い知見を得させる。  
2年次の教員に対しては、1年間の研修を実施し、主に授業力の育成を図る。
- 2 年間計画

回	月 日	研 修 内 容
1	6月23日（火）	オリエンテーション，授業に生かすアセスメント，教材・教具の工夫 アセスメントに基づく授業実践
2	1月26日（火）	授業に生かすチーム・ティーチング，アセスメントに基づく授業改善 3年次研修に向けて

【担当：特別支援教育課（直通 0296-78-4437）】

講座番号	9
------	---

### 若手教員〔3年次〕研修講座（小学校）

- 1 目的  
若手教員研修の一環として、3年間の研修を実施し、実践的指導力と使命感を養うとともに、幅広い知見を得させる。  
3年次教員に対しては、1年間の研修を実施し、主に課題対応力の育成を図る。

2 年間計画

回	月 日	研 修 内 容
1	5月19日（火）	学校生活における教育相談的対応 学級経営の改善を目指して、学級経営に関する事例研究
2	1月15日（金）	道徳の授業の改善を目指して 特別活動の指導の改善を目指して、学級活動の指導の改善を目指して、閉講式

【担当：教職教育課（直通 0296-78-3212）】

講座番号	10
------	----

### 若手教員〔3年次〕研修講座（中学校）

- 1 目的  
若手教員研修の一環として、3年間の研修を実施し、実践的指導力と使命感を養うとともに、幅広い知見を得させる。  
3年次教員に対しては、1年間の研修を実施し、主に課題対応力の育成を図る。

2 年間計画

回	月 日	研 修 内 容
1	5月15日（金）	生徒・保護者との信頼関係づくりの進め方 学校生活における教育相談的対応
2	11月17日（火）	【国語，社会，数学，理科，音楽，美術，保健体育，技術・家庭〔技術〕，技術・家庭〔家庭〕，外国語（英語）】学習指導上の課題と対応 閉講式

【担当：教職教育課（直通 0296-78-3212）】

講座番号	11
------	----

### 若手教員〔3年次〕研修講座（高等学校）

- 1 目的  
若手教員研修の一環として、3年間の研修を実施し、実践的指導力と使命感を養うとともに、幅広い知見を得させる。  
3年次教員に対しては、1年間の研修を実施し、主に課題対応力の育成を図る。

2 年間計画

回	月 日	研 修 内 容
1	4月22日（水）	生徒・保護者との信頼関係づくりの進め方 学校生活における教育相談的対応
2	11月17日（火）	【美術】学習指導上の課題と対応 閉講式
	12月3日（木）	【国語，地理歴史・公民，数学，理科，保健体育，音楽，書道，外国語（英語）， 家庭・看護，農業，工業，商業】学習指導上の課題と対応 閉講式

【担当：教職教育課（直通 0296-78-3212）】

講座番号	12
------	----

### 若手教員〔3年次〕研修講座（特別支援学校）

- 1 目的  
若手教員研修の一環として、3年間の研修を実施し、実践的指導力と使命感を養うとともに、幅広い知見を得させる。  
3年次教員に対しては、1年間の研修を実施し、主に課題対応力の育成を図る。

2 年間計画

回	月 日	研 修 内 容
1	6月3日（水）	オリエンテーション，授業研究の意義，評価に基づく授業の実際 授業実践と評価の工夫
2	1月29日（金）	評価に基づく授業の充実 閉講式

【担当：特別支援教育課（直通 0296-78-4437）】

講座番号	13
------	----

### 新規採用養護教諭研修講座

#### 1 目的

学校保健・学校安全に関する知識・技能の習得を通して、実践的指導力と使命感を養うとともに、幅広い知見を得させる。

#### 2 年間計画

回	月 日	研 修 内 容
1	4月14日(火)	開講式，初任者・新規採用者研修講座に臨むにあたって，教職員のサービスと基本的心構え 校外研修の内容及び研修に参加するにあたってのオリエンテーション，前年度受講者の実践発表
2	5月7日(木)	本県の学校保健の現状と課題，児童生徒の災害共済給付制度 薬物乱用防止教育，養護教諭の任務と役割
3	6月19日(金)	実践研究の進め方，感染症の予防と管理 メンタルヘルス
4	7月30日(木)	保健室経営の実際
5	7月31日(金) (1泊2日)	保健室での心理的援助の実際，発達障害等の児童生徒の理解と支援，不登校児童生徒との関わり 情報モラル，性に関する指導の実際 学校環境衛生，保健室の課題
6	9月24日(木)	児童生徒のスポーツ傷害 食と健康，学校保健委員会の企画と運営
7	10月6日(火)	総合的な学習の時間，体験的な活動を取り入れた保健教育 救急法
8	2月4日(木)	実践研究発表 1年間の研修の成果と次年度への課題，閉講式

【担当：教科教育課（直通 0296-78-3213）】

講座番号	14
------	----

### 新規採用栄養教諭研修講座

#### 1 目的

学校給食，食に関する指導に必要な知識・技能の習得を通して，実践的指導力と使命感を養うとともに，幅広い知見を得させる。

#### 2 年間計画

回	月 日	研 修 内 容
1	4月14日(火)	開講式，初任者・新規採用者研修講座に臨むにあたって，教職員のサービスと基本的心構え 校外研修の内容及び研修に参加するにあたってのオリエンテーション，栄養教諭・学校栄養職員に望むこと，前年度受講者の実践発表
2	6月11日(木)	食品の安全性，学校の教育活動について 学校給食衛生管理の基準，学校給食関連事故発生時の対応
3	6月23日(火)	授業参観 食に関する指導の実際 給食指導の実際，食に関する指導の進め方
4	7月23日(木)	特別活動の進め方，実践研究
5	7月24日(金) (1泊2日)	食に関する指導における指導案の作成，不登校児童生徒との関わり，給食時のワンポイント指導の実際 個に応じた指導，情報モラル，食に関する指導の実際 救急法
6	9月24日(木)	教科及び総合的な学習の時間との関わり 食と健康，発達障害等の児童生徒の理解と支援，食に関する指導上の課題
7	10月28日(水)	健康課題の解決に向けた健康教育の理論と方法 病態栄養，食に関する指導の年間指導計画
8	1月29日(金)	実践研究発表 1年間の研修を振り返って，閉講式

【担当：教科教育課（直通 0296-78-3213）】

講座番号	15
------	----

### 新規採用学校栄養職員研修講座

- 1 目的  
学校給食全般の実務に関する知識・技能の習得を通して、実践的指導力と使命感を養うとともに、幅広い知見を得させる。
- 2 年間計画

回	月 日	研 修 内 容
1	*月*日(*)	開講式，初任者・新規採用者研修講座に臨むにあたって，教職員の服務と基本的な心構え 校外研修の内容及び研修に参加するにあたってのオリエンテーション，栄養教諭・学校栄養職員に望むこと，前年度受講者の実践発表
2	*月*日(*)	学校給食衛生管理の基準に基づいた学校給食，食中毒等事故発生時の対応 学校の教育活動について，実践研究の進め方
3	*月*日(*)	授業参観 食に関する指導の実際 給食指導の実際，食に関する指導の進め方
4	*月*日(*)	食材の安全と衛生管理 特色ある献立・給食だよりの作成，不登校児童生徒との関わり，給食時のワンポイント指導の実際
5	*月*日(*) (1泊2日)	個に応じた指導，情報モラル，食に関する指導の実際 食に関する指導における資料の作成
6	*月*日(*)	食に関する指導におけるインターネットの活用 学校給食を活用した食に関する指導や学校給食の管理
7	*月*日(*)	総合的な学習の時間，食に関する指導 救急法
8	*月*日(*)	実践研究発表 学校栄養職員の職務におけるコンピュータの活用，1年間の研修の成果と次年度への課題，閉講式

【担当：教科教育課（直通 0296-78-3213）】

講座番号	16
------	----

### 新規採用実習助手研修講座

- 1 目的  
実践的指導力と使命感を養うとともに、幅広い知見を得させる。
- 2 年間計画

回	月 日	研 修 内 容
1	4月16日(木)	開講式，初任者・新規採用者研修講座に臨むにあたって，教職員のメンタルヘルスマンタルトレーニング（アンガーマネジメント），校外研修の内容及び研修に参加するにあたってのオリエンテーション，発達障害等のある児童生徒の理解と支援
2	5月14日(木)	教育課程の基準としての学習指導要領 実習助手の職務
3	5月28日(木)	総合的な学習の時間の実際，総合的な学習の時間の展開 教育関連法規
4	6月18日(木)	本県の生徒指導の現状と課題，生徒指導の意義と進め方 教育相談の意義と進め方
5	9月17日(木)	教育の情報化と情報モラル，教育情報ネットワークの利用，学校におけるICT機器の活用 授業におけるICT活用
6	2月4日(木)	実習助手としての授業への関わり方，授業への取組の改善 実習助手としての課題とその改善，閉講式

【担当：教職教育課（直通 0296-78-3212）】

講座番号	17
------	----

### 新規採用寄宿舍指導員研修講座

- 1 目的  
研修を通して、実践的指導力と使命感を養うとともに、幅広い知見を得させる。
- 2 年間計画

回	月 日	研 修 内 容
1	*月*日(*)	開講式，初任者・新規採用者研修講座に臨むにあたって，教職員のメンタルヘルスマンタルトレーニング（アンガーマネジメント），特別支援学校の寄宿舍指導員に望むこと，校外研修の内容及び研修に参加するにあたってのオリエンテーション
2	*月*日(*)	本県の特別支援教育の現状と課題，教職員のサービスと教育関連法規 社会自立と余暇活動，寄宿舍指導員の職務の実践について
3	*月*日(*)	保護者との連携の方法 保護者との連携の具体的方法
4	*月*日(*)	自閉症児の理解と支援 不適応行動の理解と対応，寄宿舍指導員の支援の実際
5	*月*日(*)	重度・重複障害児の指導 学級担任等との連携の在り方
6	*月*日(*)	発達障害等のある児童生徒の教育，病弱児の指導の実際 寄宿舍指導員としての今後の課題

【担当：特別支援教育課（直通 0296-78-4437）】

講座番号	18～26
------	-------

### 6年次研修講座（小・中・高・特・養・栄教・栄・実・寄宿）

※平成28年度より実施

講座番号	27
------	----

### 10年経験者研修講座（小学校）

- 1 目的  
広い視野から教育を捉えることにより教育実践上の問題点を究明し、専門職としての指導力の向上を図る。
- 2 年間計画  
【共通研修】

回	月 日	研 修 内 容
1	5月21日（木）	開講式，10年次教員に望むこと，教職員の服務 人権教育の推進，校務の情報化における情報セキュリティ，これからの特別支援教育
2	6月11日（木）	生徒指導と関係法規，保護者との連携 望ましい人間関係を育てるためのグループアプローチⅡ
3	6月26日（金）	生涯学習，社会教育から学校現場を考える 各教科（国語，社会，算数，理科，生活，音楽，図画工作，家庭，体育）から1教科選択して4日間（第3回～第6回）課題研究を行う。
4	7月31日（金）	体育
	8月6日（木）	国語，社会，算数，理科，生活，音楽，図画工作，家庭
5	10月1日（木）	各教科
6	2月3日（水）	各教科 第6回の終了時に，閉講式を行う。

#### 【選択研修】

回	月 日	領 域	研 修 内 容
7	8月11日（火）	道徳	児童生徒の発達の段階に応じた道徳教育の進め方，道徳の授業の実際，道徳の学習指導案の作成と検討 道徳の時間の指導の改善，学校全体で取り組む道徳教育の推進
8	11月4日（水）		
9	8月3日（月）	特別活動	児童生徒の発達の段階に応じた特別活動の進め方，特別活動の実践，特別活動の学習指導案の作成，特別活動の学習指導案の作成と検討 特別活動の指導の改善，学校全体で取り組む特別活動の推進
	11月11日（水）		
10	8月18日（火）	学級経営	児童生徒の発達の段階に応じた学級経営の進め方，学級経営の実践，学級経営案の検討と活用 学級経営の改善，学級経営の充実を目指して
	10月22日（木）		
10	8月27日（木）	キャリア教育	児童生徒の発達の段階に応じたキャリア教育の進め方，キャリア教育の実践，キャリア教育の実践案の作成と検討 社会の求める人材育成，キャリア教育の指導の改善，学校全体で取り組むキャリア教育の推進
	10月27日（火）		
10	7月27日（月）	外国語活動	外国語活動の進め方，外国語活動の実際 外国語活動の授業づくり，学習指導案の作成，外国語活動の授業実践
	12月2日（水）		
10	7月22日（水）	情報教育	授業におけるICT活用 （選択）【Aコース】パワーポイント活用 【Bコース】マルチメディア活用 授業におけるICT活用の実際，校務におけるICT活用 （選択）【Aコース】エクセル入門 【Bコース】エクセル活用
	11月19日（木）		
10	8月5日（水）	生徒指導	児童相談所との連携における現状と課題，関係機関との組織的な連携 チームによる支援の進め方，生徒指導事例研修
	10月29日（木）		
10	7月28日（火）	教育相談	学校教育相談の考え方・進め方，個別面接の基礎 個別面接の実際，個別面接の検討
	11月20日（金）		

※ 第7・8・9・10回は，道徳・特別活動・学級経営・キャリア教育・外国語活動・情報教育・生徒指導・教育相談から2領域を選択し4日間の研修を行う。

【担当：教職教育課（直通 0296-78-3212）】



講座番号	28
------	----

### 10年経験者研修講座（中学校）

1 目的  
広い視野から教育を捉えることにより教育実践上の問題点を究明し、専門職としての指導力の向上を図る。

2 年間計画  
【共通研修】

回	月 日	研 修 内 容
1	5月21日（木）	開講式，10年次教員に望むこと，教職員の服務 人権教育の推進，校務の情報化における情報セキュリティ，これからの特別支援教育
2	5月27日（水）	生徒指導と関係法規，保護者との連携 望ましい人間関係を育てるためのグループアプローチⅡ
3	7月8日（水）	生涯学習，社会教育から学校現場を考える 担当教科の課題研究を4日間（第3回～第6回）行う。 全教科
4	8月7日（金）	保健体育
	8月10日（月）	国語，社会，数学，理科，音楽，美術，技術・家庭〔技術〕，技術・家庭〔家庭〕
	8月21日（金）	外国語（英語）
5	9月9日（水）	全教科
6	1月21日（木）	全教科 第6回の終了時に，閉講式を行う。

【選択研修】

回	月 日	領 域	研 修 内 容
7	8月11日（火）	道徳	児童生徒の発達の段階に応じた道徳教育の進め方，道徳の授業の実際， 道徳の学習指導案の作成と検討 道徳の時間の指導の改善，学校全体で取り組む道徳教育の推進
8	11月4日（水）		
9	8月3日（月）	特別活動	児童生徒の発達の段階に応じた特別活動の進め方，特別活動の実際， 特別活動の学習指導案の作成，特別活動の学習指導案の作成と検討 特別活動の指導の改善，学校全体で取り組む特別活動の推進
	11月11日（水）		
10	8月18日（火）	学級経営	児童生徒の発達の段階に応じた学級経営の進め方，学級経営の実際， 学級経営案の検討と活用 学級経営の改善，学級経営の充実を目指して
	10月22日（木）		
	8月27日（木）	キャリア教育	児童生徒の発達の段階に応じたキャリア教育の進め方，キャリア教育の 実践，キャリア教育の実践案の作成と検討 社会の求める人材育成，キャリア教育の指導の改善，学校全体で取り組む キャリア教育の推進
	10月27日（火）		
	7月23日（木）	情報教育	授業におけるICT活用 （選択）【Aコース】パワーポイント活用 【Bコース】マルチメディア活用 授業におけるICT活用の実際，校務におけるICT活用 （選択）【Aコース】エクセル入門 【Bコース】エクセル活用
	11月12日（木）		
	8月5日（水）	生徒指導	児童相談所との連携における現状と課題，関係機関との組織的な連携 チームによる支援の進め方，生徒指導事例研修
	10月29日（木）		
	7月28日（火）	教育相談	学校教育相談の考え方・進め方，個別面接の基礎 個別面接の実際，個別面接の検討
	11月20日（金）		

※ 第7・8・9・10回は，道徳・特別活動・学級経営・キャリア教育・情報教育・生徒指導・教育相談から2領域を選択し4日間の研修を行う。

【担当：教職教育課（直通 0296-78-3212）】

講座番号	29
------	----

### 10年経験者研修講座（高等学校）

- 1 目的  
広い視野から教育を捉えることにより教育実践上の問題点を究明し、専門職としての指導力の向上を図る。
- 2 年間計画  
【共通研修】

回	月 日	研 修 内 容
1	6月5日（金）	開講式，10年次教員に望むこと，人権教育の推進 教職員の服務，著作権と情報セキュリティ
2	6月24日（水）	道德教育の課題解決に向けて 特別支援教育の進め方，高等学校における特別支援教育の推進
3	7月24日（金）	生徒指導と関係法規，保護者との連携 望ましい人間関係を育てるためのグループアプローチⅡ
4	6月11日（木）	生涯学習，社会教育から学校現場を考える 担当教科の課題研究を5日間（第4回～第8回）行う。全教科
5	7月27日（月）	農業，工業・水産，商業 ----- 情報 ----- 国語，地理歴史・公民，数学，理科，保健体育，音楽，美術，書道，外国語（英語）， 家庭・看護・福祉
	7月31日（金）	
	8月4日（火）	
6	8月7日（金）	工業・水産 ----- 音楽 ----- 国語，地理歴史・公民，数学，理科，保健体育，美術，書道，外国語（英語），家庭 ・看護・福祉 ----- 情報 ----- 農業 ----- 商業
	8月10日（月）	
	8月21日（金）	
	8月24日（月）	
	8月25日（火）	
	8月26日（水）	
7	9月9日（水）	音楽，美術 ----- 国語，地理歴史・公民，数学，理科，保健体育，書道，外国語（英語），家庭・看護 ・福祉，情報，農業，工業・水産，商業
	9月10日（木）	
8	1月21日（木）	音楽，美術 第8回の終了時に，閉講式を行う。 ----- 国語，地理歴史・公民，数学，理科，保健体育，書道，外国語（英語），家庭・看護 ・福祉，情報，農業，工業・水産，商業 第8回の終了時に，閉講式を行う。
	2月9日（火）	

#### 【選択研修】

回	月 日	領 域	研 修 内 容
9 10	8月11日（火）	道德教育	児童生徒の発達の段階に応じた道德教育の進め方，「道德」の授業 の実際，「道德」の学習指導案の作成と検討 「道德」の指導の改善，学校全体で取り組む道德教育の推進
	11月4日（水）		
	8月3日（月）	特別活動	児童生徒の発達の段階に応じた特別活動の進め方，特別活動の実際， 特別活動の学習指導案の作成，特別活動の学習指導案の作成と検討 特別活動の指導の改善，学校全体で取り組む特別活動の推進
	11月11日（水）		
	8月18日（火）	ホームルーム経 営	児童生徒の発達の段階に応じたホームルーム経営の進め方，ホーム ルーム経営の実際，ホームルーム経営案の検討と活用 ホームルーム経営の改善，ホームルーム経営の充実を目指して
	10月22日（木）		
	8月27日（木）	キャリア教育	児童生徒の発達の段階に応じたキャリア教育の進め方，キャリア教 育の実際，キャリア教育の実践案の作成と検討 社会の求める人材育成，キャリア教育の指導の改善，学校全体で取 り組むキャリア教育の推進
	10月27日（火）		
	7月29日（水）	情報教育	授業におけるICT活用 （選択）【Aコース】パワーポイント活用 【Bコース】マルチメディア活用 授業におけるICT活用の実際，校務におけるICT活用 （選択）【Aコース】エクセル入門 【Bコース】エクセル活用
	11月18日（水）		
	8月5日（水）	生徒指導	児童相談所との連携における現状と課題，関係機関との組織的な連携 チームによる支援の進め方，生徒指導事例研修
	10月29日（木）		
	7月28日（火）	教育相談	学校教育相談の考え方・進め方，個別面接の基礎 個別面接の実際，個別面接の検討
	11月20日（金）		

※ 第9・10回は，道德教育・特別活動・ホームルーム経営・キャリア教育・情報教育・生徒指導・教育相談から1領域を選択し2日間の研修を行う。

【担当：教職教育課（直通 0296-78-3212）】

## 1 目的

広い視野から教育を捉えることにより特別支援教育実践上の問題点を究明し，専門職としての指導力の向上を図る。

## 2 年間計画

回	月 日	研 修 内 容
1	6月5日（金）	開講式，10年次教員に望むこと，人権教育の推進 特別支援学校の10年次教員にむけて，10年経験者研修の進め方
2	6月24日（水）	センター的機能と特別支援教育コーディネーターの役割 特別支援学校におけるケース会議の充実，高等学校における特別支援教育の推進
3	7月9日（木）	特別支援教育におけるキャリア教育の充実，自立と社会参加を目指したキャリア教育，ICFに基づく特別支援教育の実際，特別支援教育におけるICFの活用
4	7月30日（木）	教職員の服務，特別支援学校教員に求められる専門性 課題研究の計画検討
5	8月11日（火）	児童生徒の特性の理解と指導
6	8月24日（月）	保護者の心に寄り添う教育相談 行動アセスメントに基づく支援
7	10月15日（木）	学習指導上の工夫と評価 課題研究検討
8	11月18日（水）	障害のある児童生徒のアセスメントと指導 アセスメントに基づいた支援の実際
9	1月15日（金）	重度・重複障害児の教育と医療 医療・福祉機関との連携
10	2月10日（水）	課題研究発表 閉講式

【担当：特別支援教育課（直通 0296-78-4437）】

講座番号	31
------	----

### 10年経験者研修講座（養護教諭）

- 1 目的  
広い視野から教育を捉えることにより学校保健や学校安全に関する教育実践上の問題点を究明し、専門職としての指導力の向上を図る。
- 2 年間計画

回	月 日	研 修 内 容
1	5月21日（木）	開講式，10年次教員に望むこと，教職員の服務 人権教育の推進，10年次養護教諭に望むこと，飲料水の管理を含めた校内の衛生管理
2	6月12日（金）	実践研究の進め方，児童虐待の現状と課題を踏まえた学校と児童相談所との連携 心に問題のある児童生徒への対応，生活習慣病の予防
3	7月8日（水）	これからの特別支援教育，児童生徒の発達課題 心のケアと教育相談的対応，保健室における特別な支援が必要な児童生徒への対応
4	8月28日（金）	歯科衛生，児童生徒の感染症予防 救急法
5	9月8日（火）	特別支援学校における体験研修
6	10月28日（水）	健康課題の解決に向けた健康教育の理論と方法 病態栄養，健康教育の実践
7	11月19日（木）	異校種の保健室における体験研修
8	1月19日（火）	実践研究発表，閉講式

【担当：教科教育課（直通 0296-78-3213）】

講座番号	32
------	----

### 10年経験者研修講座（学校栄養職員）

- 1 目的  
学校給食全般に関する実践上の問題点を究明し，広い視野から教育を捉えることにより，専門職としての指導力の向上を図る。
- 2 年間計画

回	月 日	研 修 内 容
1	*月*日（*）	開講式，10年次教員に望むこと，教職員の服務 人権教育の推進，本県健康政策，飲料水の管理を含めた校内の衛生管理
2	*月*日（*）	食品の安全性，栄養教諭・学校栄養職員に望むこと 学校給食衛生管理の基準，学校給食関連事故発生時の対応
3	*月*日（*）	実践研究の進め方，特別活動における食に関する指導の進め方 食に関する指導の実際
4	*月*日（*）	歯科衛生，児童生徒の感染症予防 食に関する指導の工夫，給食献立作成上の課題
5	*月*日（*）	病院における体験研修
6	*月*日（*）	教科及び総合的な学習の時間との関わり，食と健康 発達障害等の児童生徒の理解と支援，食に関する指導上の課題
7	*月*日（*）	健康課題の解決に向けた健康教育の理論と方法 病態栄養，食に関する指導の年間指導計画
8	*月*日（*）	食に関する指導におけるコンピュータの活用 実践研究発表，閉講式

【担当：教科教育課（直通 0296-78-3213）】

講座番号	33
------	----

### 10年経験者研修講座（実習助手）

#### 1 目的

広い視野から教育を捉えることにより、実践的指導力を高め、資質の向上を図る。

#### 2 年間計画

回	月 日	研 修 内 容
1	*月*日（*）	開講式，10年次教員に望むこと，人権教育の推進 教職員の服務，著作権と情報セキュリティ
2	*月*日（*）	実習助手としての授業への関わり方，授業への取組の改善 実習助手としての課題とその改善，閉講式

【担当：教職教育課（直通 0296-78-3212）】

講座番号	34
------	----

### 10年経験者研修講座（寄宿舍指導員）

#### 1 目的

広い視野から教育を捉えることにより教育実践上の問題点を究明し，専門職としての指導力の向上を図る。

#### 2 年間計画

回	月 日	研 修 内 容
1	*月*日（*）	開講式，10年次教員に望むこと，人権教育の推進 特別支援学校の10年次教員にむけて，寄宿舍指導員の現状と課題
2	*月*日（*）	障害のある人への就労支援 自立と社会参加を促す余暇活動，閉講式

【担当：特別支援教育課（直通 0296-78-4437）】

## イ 専門研修

講座番号 35

### 小学校理科問題解決の活動研修講座

- 1 目的  
講義、観察・実験を通して、問題解決の過程を踏まえた理科の授業づくりについての理解を深めるとともに観察・実験の基本的な技能を習得し、授業力の向上を図る。

- 2 対象・期日・受講者数等

対象(条件等)	期日	日数	受講者数
理科の免許状を有しない公立小学校の教諭。ただし、平成22～25年度小学校理科指導法研修講座、平成26年度小学校理科問題解決の活動研修講座、平成23年度初任者研修講座(小学校)、平成24～26年度若手教員(初任者)研修講座(小学校)を受講した者及び平成27年度若手教員(初任者)研修講座(小学校)を受講する者を除く。	A班(龍ヶ崎市、取手市、守谷市、八千代町、境町)	5月19日(火)	46人
	B班(牛久市、つくば市、美浦村)	5月22日(金)	48人
	C班(利根町、古河市、下妻市、坂東市)	5月27日(水)	48人

- 3 場所

茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県笠間市平町1410 (電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122)

- 4 日程

9:00	9:30	9:40	10:45	12:00	13:00	15:50	16:00
受付	講義 「問題解決の過程を踏まえた授業づくり」	観察・実験 「見通しをもった観察・実験とその指導法」(3分科会)	観察・実験 「見通しをもった観察・実験とその指導法」(3分科会)	昼 観察・実験 (午前と同じ)	講義・実演 「問題解決の過程を踏まえた授業づくり」	諸連絡	解散
オリエンテーション	センター指導主事 教科教育課主査	センター指導主事 教科教育課主査	センター指導主事 教科教育課主査				

- 5 携行品

- (1) 小学校学習指導要領解説 理科編 平成20年8月 文部科学省  
(2) 白衣(白衣に代わるものでも可)  
(3) ベットボトル1本(2L)  
(4) 製作した物を持ち帰る袋(プラントナーの受け皿が入る程度の大きさ)

【担当：教科教育課(直通 0296-78-3213)】

講座番号 36

### 情報科教育研修講座

- 1 目的  
情報科に関する専門的研修を通して、情報教育についての理解を深め、指導力の向上を図る。

- 2 対象・期日・受講者数等

対象(条件等)	期日	日数	受講者数
果立高等学校の情報科担当(代替している場合はその担当)教諭及び講師で、校長が推薦した上で、本年度の10年経験者研修講座(高等学校、情報)を受講する者及び非常勤講師を除く。	第1日	7月31日(金)	32人
	第2日	8月24日(月)	

- 3 場所

茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県笠間市平町1410 (電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122)

- 4 日程

9:00	9:30	10:00	11:30	12:30	16:00
受付	講義 「情報科の指導」	講義 「情報科の指導」	昼 実践発表・研究協議 「情報科目の指導」	センター指導主事 教諭	解散
オリエンテーション	センター指導主事	センター指導主事			

※ 第1日は10高(情報)第5日と合同開催とする。

9:00	9:30	12:00	13:00	15:50	16:00
受付	講義・研究協議 「情報モラルの指導」	講義・研究協議 「授業におけるICT活用」	昼 講義・研究協議 「授業におけるICT活用」	諸連絡	解散
オリエンテーション	センター指導主事	センター指導主事	センター指導主事		

※ 第2日は10高(情報)第6日と合同開催とする。

- 5 携行品

- (1) 第1日 情報科目の指導上の工夫についてまとめた資料(A4縦、横書き1枚画面可 40部)  
(2) 資料を持ち帰るための記録メディア(CD-R等)

【担当：情報教育課(直通 0296-78-3211)】

講座番号 37

産業教育研修講座（農業）

- 1 目的  
産業教育（農業）に関する専門的研修を通して、専門教育の今後の在り方と指導法への理解を深め、実践的な指導力の向上を図る。

- 2 対象・期日・受講者数等

対象（条件等）		期 日		日 数	受講者数
県立高等学校において、農業に関する科目を担当する科目を担当する教諭、実習助手（実習指導者を含む。）及び講師で、校長が推薦する者。ただし、本年度の10年生経験者研修講座（高等学校、農業）の受講者及び非常勤講師を除く。		第1日	7月3日（金）	2日	10人
		第2日	8月25日（火）		

- 3 場所

第1日 茨城県教育研修センター  
〒309-1722 笠間市平町1410（電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122）  
第2日 県内農業関連施設

- 4 日程

9:00	9:30	9:45	11:00	12:30	13:30	15:50	16:00
第1日	受付	オリエンテーション	講義 「国及び県の農業政策」 農林水産部農業政策課課長補佐	講義 「『農業と環境』の学習指導」 教育庁高校教育課指導主事 教諭	昼食	演習・研究協議 「『農業と環境』の学習指導」	諸連絡

9:00 9:30 10:00

12:00 13:00

15:50 16:00

9:00	9:30	10:00	12:00	13:00	15:50	16:00
第2日	受付	オリエンテーション	講義・実習 「県内農業施設での研修」 農業関係施設職員 センター指導主事	昼食	講義・実習 （午前と同じ）	諸連絡

※ 第2日は10高（農業）第6日と合同開催とする。現地集合・現地解散

- 5 携行品

第2日 実習のできる服装

【担当：情報教育課（直通 0296-78-3211）】

講座番号 38

産業教育研修講座（工業）

- 1 目的  
産業教育（工業）に関する専門的研修を通して、専門教育の今後の在り方と指導法への理解を深め、実践的な指導力の向上を図る。

- 2 対象・期日・受講者数等

対象（条件等）		期 日		日 数	受講者数
工業科を設置している県立高等学校において、工業に関する科目を担当する教諭、実習助手（実習講師、実習教諭を含む。）及び講師で、校長が推薦する者。ただし、非常勤講師を除く。		第1日	8月11日（火）	2日	10人
		第2日	8月12日（水）		

- 3 場所

県内工業関連施設

- 4 日程

9:00	9:30	10:00	12:00	13:00	15:50	16:00
第1日	受付	オリエンテーション	講義・実習 「3Dモデリング」 学識経験者 センター指導主事	昼食	講義・実習 （午前と同じ）	諸連絡

※ 現地集合・現地解散

9:00 9:30 10:00

12:00 13:00

15:50 16:00

9:00	9:30	10:00	12:00	13:00	15:50	16:00
第2日	受付	オリエンテーション	講義・実習 「3Dモデリング」 学識経験者 センター指導主事	昼食	講義・実習 （午前と同じ）	諸連絡

※ 現地集合・現地解散

- 5 携行品

実習服の必要はないが、実習に適した服装とする。

【担当：情報教育課（直通 0296-78-3211）】

講座番号 39

産業教育研修講座（商業）

- 1 目的  
産業教育（商業）に関する専門的研修を通して、専門教育の今後の在り方と指導法への理解を深め、実践的な指導力の向上を図る。

- 2 対象・期日・受講者数等

対象（条件等）		期 日		日 数	受講者数
県立高等学校において、商業に関する科目を担当する教諭、実習助手（実習講師、実習教諭を含む。）及び講師で、校長が推薦する者。ただし、非常勤講師を除く。		第1日	8月6日（木）	2日	25人
		第2日	8月7日（金）		

- 3 場所

茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県笠間市平町1410（電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122）

- 4 日程

9:00	9:30	10:00	11:30	12:30	14:40	16:00
第1日	受付	オリエンテーション	講義 「キャリア教育を踏まえた商業教育の在り方」	昼食 「キャリア教育を踏まえた商業教育の在り方」	研究協議 「キャリア教育を踏まえた商業教育の在り方」	解散
					大学教授又は学識経験者	センター指導主事

9:00 9:30 10:00

11:30 12:30

16:00

第2日	受付	オリエンテーション	講義 「学習指導要領を踏まえた商業科学習指導の工夫改善」	昼食 実践発表・研究協議 「地域産業や地域社会との連携・交流を通じた教育の実践」	大学教授又は学識経験者	センター指導主事 教諭	解散
-----	----	-----------	---------------------------------	--	-------------	----------------	----

- 5 携行品  
なし

【担当：情報教育課（直通 0296-78-3211）】

講座番号 40

教育課題に対応するためのリーダー養成研修講座

- 1 目的  
今日的な教育課題に的確に対応するため、地域・校内リーダーとしての使命感を高め、資質能力の向上を図る。

- 2 対象・期日・受講者数等

対象（条件等）		期 日		日 数	受講者数
公立小・中学校の教諭。ただし、教職経験10年以上で46歳以下（平成28年3月31日現在）の学年主任、進路指導主事、生徒指導主事、教務主任のいずれかの主任を経験している者又はそれに準ずる者で、全日程の受講が可能であり、教育事務所長が推薦した者。		第1日	8月7日（金）	2日	70人
		第2日	8月21日（金）		
2日間の研修に加えて、各教育事務所別に研修を実施する。					

- 3 場所

茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県笠間市平町1410（電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122）

- 4 日程

9:00	9:30	9:40	10:40	12:00	13:00	14:00	16:00
第1日	受付	オリエンテーション	講義 「今日の教育課題に対応する地域・校内リーダーの役割と求められる資質能力」	昼食 「豊かな人間性を深めるためにリーダーに求められるコミュニケーション能力」	講話 「豊かな人間性を深めるためにリーダーに求められるコミュニケーション能力」	演習 「学校の危機管理」	解散
			教育庁義務教育課長		学識経験者	教育事務所管理主任 センター指導主事	

9:00 9:30

11:00

12:30 13:30

15:00

16:00

第2日	受付	オリエンテーション	講義 「学校組織マネジメントとは」	昼食 「学校組織マネジメント(1)ー組織経営面のマネジメントー」	講話・演習 「学校組織マネジメント(2)ー組織経営面のマネジメントー」	演習 「学校の危機管理」	解散
			大学教授		大学教授	「学校組織マネジメント(3)ー業務遂行面のマネジメントー」 大学教授	

- 5 携行品  
学校要覧や学校のグラントデザイン等、自校の学校教育目標や教育の重点が確認できるもの

【担当：教職教育課（直通 0296-78-3212）】



講座番号 41

栄養教諭研修講座

- 1 目的  
栄養教諭として必要な「食」に関する指導」及び「学校給食の管理」に関する研修を行い、使命感を養うとともに指導力の向上を図る。
- 2 対象・期日・受講者数等

対象(条件等)	期日					日数	受講者数
	第1日	第2日	第3日	第4日	第5日		
平成26年度学校栄養職員から任用替えされた栄養教諭	5月21日(木)	7月23日(木)	7月24日(金)	9月24日(木)	1月29日(金)	5日	20人

- 3 場所  
茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県笠間市平町1410 (電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122)
- 4 日程

時間	内容	時間	内容	時間	内容	時間	内容	時間	内容
9:00-9:30	開講式	10:50	講義「教職員の職務」	11:50-12:50	昼食	13:50	講義「本校の健康政策」	14:50	講義「食に関する指導」
9:30-10:30	講義「特別活動の進め方」	10:30-11:30	講義「実践研究」	11:30-12:30	講義「食に関する指導」	12:30-13:00	講義「食に関する指導」	13:00-14:50	講義「食に関する指導」
10:30-11:30	講義「特別活動の進め方」	11:30-12:30	講義「実践研究」	12:30-13:00	講義「食に関する指導」	13:00-14:50	講義「食に関する指導」	14:50-15:50	講義「食に関する指導」
11:30-12:30	講義「特別活動の進め方」	12:30-13:00	講義「実践研究」	13:00-14:50	講義「食に関する指導」	14:50-15:50	講義「食に関する指導」	15:50-16:00	解散

※ 講義「教職員の職務」、講義「人権教育の推進」は、10小・10中・10養・10栄と合同開催とする。

時間	内容	時間	内容	時間	内容	時間	内容	時間	内容
9:00-9:30	講義「情報モラル」	10:30-11:30	講義「食に関する指導」	11:30-12:30	講義「食に関する指導」	12:30-13:00	講義「食に関する指導」	13:00-14:50	講義「食に関する指導」
9:30-10:30	講義「情報モラル」	10:30-11:30	講義「食に関する指導」	11:30-12:30	講義「食に関する指導」	12:30-13:00	講義「食に関する指導」	13:00-14:50	講義「食に関する指導」
10:30-11:30	講義「情報モラル」	11:30-12:30	講義「食に関する指導」	12:30-13:00	講義「食に関する指導」	13:00-14:50	講義「食に関する指導」	14:50-15:50	講義「食に関する指導」
11:30-12:30	講義「情報モラル」	12:30-13:00	講義「食に関する指導」	13:00-14:50	講義「食に関する指導」	14:50-15:50	講義「食に関する指導」	15:50-16:00	解散

時間	内容	時間	内容	時間	内容	時間	内容	時間	内容
9:00-9:30	講義「情報モラル」	10:30-11:30	講義「食に関する指導」	11:30-12:30	講義「食に関する指導」	12:30-13:00	講義「食に関する指導」	13:00-14:50	講義「食に関する指導」
9:30-10:30	講義「情報モラル」	10:30-11:30	講義「食に関する指導」	11:30-12:30	講義「食に関する指導」	12:30-13:00	講義「食に関する指導」	13:00-14:50	講義「食に関する指導」
10:30-11:30	講義「情報モラル」	11:30-12:30	講義「食に関する指導」	12:30-13:00	講義「食に関する指導」	13:00-14:50	講義「食に関する指導」	14:50-15:50	講義「食に関する指導」
11:30-12:30	講義「情報モラル」	12:30-13:00	講義「食に関する指導」	13:00-14:50	講義「食に関する指導」	14:50-15:50	講義「食に関する指導」	15:50-16:00	解散

時間	内容	時間	内容	時間	内容	時間	内容	時間	内容
9:00-9:30	講義「情報モラル」	10:30-11:30	講義「食に関する指導」	11:30-12:30	講義「食に関する指導」	12:30-13:00	講義「食に関する指導」	13:00-14:50	講義「食に関する指導」
9:30-10:30	講義「情報モラル」	10:30-11:30	講義「食に関する指導」	11:30-12:30	講義「食に関する指導」	12:30-13:00	講義「食に関する指導」	13:00-14:50	講義「食に関する指導」
10:30-11:30	講義「情報モラル」	11:30-12:30	講義「食に関する指導」	12:30-13:00	講義「食に関する指導」	13:00-14:50	講義「食に関する指導」	14:50-15:50	講義「食に関する指導」
11:30-12:30	講義「情報モラル」	12:30-13:00	講義「食に関する指導」	13:00-14:50	講義「食に関する指導」	14:50-15:50	講義「食に関する指導」	15:50-16:00	解散

時間	内容	時間	内容	時間	内容	時間	内容	時間	内容
9:00-9:30	講義「情報モラル」	10:30-11:30	講義「食に関する指導」	11:30-12:30	講義「食に関する指導」	12:30-13:00	講義「食に関する指導」	13:00-14:50	講義「食に関する指導」
9:30-10:30	講義「情報モラル」	10:30-11:30	講義「食に関する指導」	11:30-12:30	講義「食に関する指導」	12:30-13:00	講義「食に関する指導」	13:00-14:50	講義「食に関する指導」
10:30-11:30	講義「情報モラル」	11:30-12:30	講義「食に関する指導」	12:30-13:00	講義「食に関する指導」	13:00-14:50	講義「食に関する指導」	14:50-15:50	講義「食に関する指導」
11:30-12:30	講義「情報モラル」	12:30-13:00	講義「食に関する指導」	13:00-14:50	講義「食に関する指導」	14:50-15:50	講義「食に関する指導」	15:50-16:00	解散

- 5 携行品  
(1) 第2日は、小学校学習指導要領解説 特別活動編 平成20年6月 文部科学省または、中学校学習指導要領解説 特別活動編 平成20年7月 文部科学省、「食」に関する指導の手引き 平成22年3月 文部科学省  
(2) 第5日は、実践研究発表用レポート

【担当：教科教育課 (直通：0296-78-3213)】

講座番号 42

いじめ対応研修講座

- 1 目的  
今日の生徒指導上の課題であるいじめ問題の現状や開発的・予防的な取組を含めた具体的な対応についての理解を深め、いじめ問題への対応についての資質能力の向上を図る。
- 2 対象・期日・受講者数等

対象(条件等)	期日		日数	受講者数
	A班(小・中)	B班(高・特)		
公立小・中学校、県立高等学校及び公立特別支援学校の教諭・養護教諭の中で推薦を受けた者とする。ただし、本講座を受講した者、平成26年度までのいじめ対応希望研修講座受講者を除く。	9月11日(金)	9月29日(火)	1日	124人 119人

- 3 場所  
茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県笠間市平町1410 (電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122)
- 4 日程

時間	内容	時間	内容	時間	内容	時間	内容	時間	内容
9:00-9:30	受講者受付	9:30-10:30	講義「いじめ問題の現状と課題」	10:30-11:30	講義「いじめ問題の現状と課題」	11:30-12:30	講義「いじめ問題の現状と課題」	12:30-13:00	講義「いじめ問題の現状と課題」
10:30-11:30	講義「いじめ問題の現状と課題」	11:30-12:30	講義「いじめ問題の現状と課題」	12:30-13:00	講義「いじめ問題の現状と課題」	13:00-14:50	講義「いじめ問題の現状と課題」	14:50-15:50	講義「いじめ問題の現状と課題」
11:30-12:30	講義「いじめ問題の現状と課題」	12:30-13:00	講義「いじめ問題の現状と課題」	13:00-14:50	講義「いじめ問題の現状と課題」	14:50-15:50	講義「いじめ問題の現状と課題」	15:50-16:00	解散

時間	内容	時間	内容	時間	内容	時間	内容	時間	内容
9:00-9:30	受講者受付	9:30-10:30	講義「いじめ問題の現状と課題」	10:30-11:30	講義「いじめ問題の現状と課題」	11:30-12:30	講義「いじめ問題の現状と課題」	12:30-13:00	講義「いじめ問題の現状と課題」
10:30-11:30	講義「いじめ問題の現状と課題」	11:30-12:30	講義「いじめ問題の現状と課題」	12:30-13:00	講義「いじめ問題の現状と課題」	13:00-14:50	講義「いじめ問題の現状と課題」	14:50-15:50	講義「いじめ問題の現状と課題」
11:30-12:30	講義「いじめ問題の現状と課題」	12:30-13:00	講義「いじめ問題の現状と課題」	13:00-14:50	講義「いじめ問題の現状と課題」	14:50-15:50	講義「いじめ問題の現状と課題」	15:50-16:00	解散

時間	内容	時間	内容	時間	内容	時間	内容	時間	内容
9:00-9:30	受講者受付	9:30-10:30	講義「いじめ問題の現状と課題」	10:30-11:30	講義「いじめ問題の現状と課題」	11:30-12:30	講義「いじめ問題の現状と課題」	12:30-13:00	講義「いじめ問題の現状と課題」
10:30-11:30	講義「いじめ問題の現状と課題」	11:30-12:30	講義「いじめ問題の現状と課題」	12:30-13:00	講義「いじめ問題の現状と課題」	13:00-14:50	講義「いじめ問題の現状と課題」	14:50-15:50	講義「いじめ問題の現状と課題」
11:30-12:30	講義「いじめ問題の現状と課題」	12:30-13:00	講義「いじめ問題の現状と課題」	13:00-14:50	講義「いじめ問題の現状と課題」	14:50-15:50	講義「いじめ問題の現状と課題」	15:50-16:00	解散

時間	内容	時間	内容	時間	内容	時間	内容	時間	内容
9:00-9:30	受講者受付	9:30-10:30	講義「いじめ問題の現状と課題」	10:30-11:30	講義「いじめ問題の現状と課題」	11:30-12:30	講義「いじめ問題の現状と課題」	12:30-13:00	講義「いじめ問題の現状と課題」
10:30-11:30	講義「いじめ問題の現状と課題」	11:30-12:30	講義「いじめ問題の現状と課題」	12:30-13:00	講義「いじめ問題の現状と課題」	13:00-14:50	講義「いじめ問題の現状と課題」	14:50-15:50	講義「いじめ問題の現状と課題」
11:30-12:30	講義「いじめ問題の現状と課題」	12:30-13:00	講義「いじめ問題の現状と課題」	13:00-14:50	講義「いじめ問題の現状と課題」	14:50-15:50	講義「いじめ問題の現状と課題」	15:50-16:00	解散

時間	内容	時間	内容	時間	内容	時間	内容	時間	内容
9:00-9:30	受講者受付	9:30-10:30	講義「いじめ問題の現状と課題」	10:30-11:30	講義「いじめ問題の現状と課題」	11:30-12:30	講義「いじめ問題の現状と課題」	12:30-13:00	講義「いじめ問題の現状と課題」
10:30-11:30	講義「いじめ問題の現状と課題」	11:30-12:30	講義「いじめ問題の現状と課題」	12:30-13:00	講義「いじめ問題の現状と課題」	13:00-14:50	講義「いじめ問題の現状と課題」	14:50-15:50	講義「いじめ問題の現状と課題」
11:30-12:30	講義「いじめ問題の現状と課題」	12:30-13:00	講義「いじめ問題の現状と課題」	13:00-14:50	講義「いじめ問題の現状と課題」	14:50-15:50	講義「いじめ問題の現状と課題」	15:50-16:00	解散

- 5 携行品  
なし
- 【担当：教育相談課 (直通 0296-78-3219)】

講座番号 43

新任特別支援学級・通級指導教室担当者研修講座

- 1 目的  
特別支援学級及び通級指導教室等の指導に必要な基礎的・基本的事項及び指導方法について実践的研修を行い、指導力の向上を図る。
- 2 対象・期日・受講者数等

対象(条件等)		期 日		日 数	受講者数
公立小・中学校の特別支援学級、通級指導教室を新たに担当する教諭。ただし、平成26年度までに本講座を受講した者、講師、非常勤講師を除く。	第1日	5月22日(金)	3日	180人	
	第2日	A班(小) 6月30日(火) B班(中) 7月1日(水)			
	第3日	A班(小) 10月7日(水) B班(中) 9月29日(火)			

- 3 場所  
茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県空間市平町1410 (電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122)

- 4 日程

9:00	9:30	10:00	12:00	13:00	14:30	16:00
受付	オリエンテーション	講義・演習「特別支援学級・通級指導教室における学級経営」	昼食	講義「特別支援学級・通級指導教室」の教育課程と個別の指導計画	実践発表・研究協議「特別支援学級・通級指導教室における学級経営の工夫」	解散
第1日	センター指導主事	センター指導主事	センター指導主事	センター指導主事	センター指導主事	通級指導教室(3分散会)

- A班(小)・B班(中) 共通

9:00	9:30	10:30	12:30	13:30	15:50	16:00
受付	講義「特別支援学級・通級指導教室の授業づくり」	実践発表「特別支援学級・通級指導教室の授業の実践」	昼食	講義「個別の指導計画に基づく学習指導案の作成」	講話「特別支援学級担任に望むこと」	解散
第2日	センター指導主事	センター指導主事	センター指導主事	センター指導主事	センター特別支援教育課主査	諸連絡

- A班(小)・B班(中) 共通

9:00	9:30	10:20	12:20	13:20	15:20	15:50	16:00
受付	講義「特別支援教育におけるアセスメント」	実習「心理検査の方法」	実践発表「教材・教具の実践」	実習「特別支援学級・通級指導教室の授業の実践」	講話「特別支援学級担任に望むこと」	諸連絡	
第3日	センター指導主事	センター指導主事	センター指導主事	センター指導主事	センター特別支援教育課長	諸連絡	

- 5 携行品  
第1日  
第2日以降については、その都度連絡する。

【担当：特別支援教育課(直通 0296-78-4437)】

講座番号 44

新任特別支援教育コーディネーター研修講座

- 1 目的  
幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校における特別支援教育コーディネーターとしての基礎的な知識を身に付け実践力の向上を図る。
- 2 対象・期日・受講者数等

対象(条件等)		期 日		日 数	受講者数
国立幼稚園、小・中学校、特別支援学校及び私立高等学校で、今年度新たに特別支援教育コーディネーターに指名された者。ただし、平成16年度から19年度までに特別支援教育コーディネーター養成研修講座を受講した者を除く。	第1日	6月19日(金)	2日	240人	
	第2日	11月6日(金)			

- 3 場所  
茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県空間市平町1410 (電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122)

- 4 日程

9:00	9:30	10:00	12:00	13:00	14:00	16:00
受付	オリエンテーション	講義・演習「特別支援教育コーディネーターの役割と支援体制について」	昼食	講義「特別支援教育コーディネーターの役割」	実践発表・研究協議「特別支援教育コーディネーターとしての実践」	解散
第1日	大学教員	センター指導主事	センター指導主事	センター指導主事	センター特別支援教育課主査	センター特別支援教育コーディネーター(5分科会)

- 5 携行品  
なし  
第2日については、第1日に連絡する。

9:00	9:30	10:00	12:00	13:00	16:00
受付	オリエンテーション	講義・演習「支援体制と連携の在り方」	昼食	研究協議「支援体制と連携の実践」	センター指導主事
第2日	大学教員	センター特別支援教育課主査	センター特別支援教育課主査	センター特別支援教育課主査	センター特別支援教育課主査(5分科会)

- 1 目的  
情報モラル・情報セキュリティに関する理解を深め、指導力の向上を図る。
- 2 対象・期日・受講者数等

対象(条件等)	期 日	日 数	受講者数
県立高等学校及び公立特別支援学校の教諭または、 養護教諭(各校1人)。ただし、平成22～24年度 情報モラル研修講座及び平成25・26年度情報モラ ル・情報セキュリティ研修講座を受講した者を除 く。	7月21日(火)～8月17日(月)(教育 情報ネットワークにより28日間動画配 信)	1日	120人

- 3 場所  
各受講者の勤務する県立高等学校及び公立特別支援学校

- 4 日程

講義 「インターネット利用の現状と 課題」 (約60分間) 茨城県警察本部生活安全部少年 課少年サポートセンター職員	講義 「学校における情報モラル教 育と家庭・地域との連携につ いて」 (約30分間) センター指導主事	講義 「学校における情報セキュリテ イについて」 (約20分間) センター指導主事	諸連絡 (約5分 間)
---	--	---	-------------------

- ※ 7月21日(火)～8月17日(月)の間は、講義を繰り返し視聴できる。  
※ 講義視聴後、インターネットを利用した課題研修(約120分)を実施する。

- 5 受付  
受講者個人の教育情報ネットワーク用IDでログイン

- 6 種別物  
なし

- 7 その他  
(1) 8月17日(月)までに、教育情報ネットワークのアンケート機能により受講報告書を提出する。  
(2) 「平成27年度情報モラル・情報セキュリティ研修講座の進め方」を参考に受講する。  
※ 茨城県教育研修センターWebページ「研修」>「研修講座一覧」>「45情報モラル・情報セキュリティ  
研修講座」>「PDF」から各自ダウンロードする。

- 1 目的  
服務及び校務運営等について必要な研修を行い、臨時的任用職員としての識見を高め、指導力の向上を図る。
- 2 対象・期日・受講者数等

対 象(条件等)	期 日	日 数	受講者数
県立高等学校及び公立特別支援学校の 講師、養護助教諭、臨時的任用の実習 助手及び臨時的任用の寄信査指導員。 ただし、教諭・養護教諭経験者、非常 勤講師及び過去に本講座を受講した者 を除く。	A班 (4月当初の採用者)	第1日 4月17日(金) 第2日 4月30日(木) 第3日 10月23日(金)	150人
	B班 (年度途中の採用者)	第1日 10月9日(金) 第2日 10月23日(金)	100人

- 3 場所  
茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県空間市平町1410 (電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122)

- 4 日程  
9:00 9:30 10:45 11:45 12:45 13:45 14:45 16:00

第1 日 受付	(高等学校部会) 講義 「本県学校教育の 現状と課題」 教育庁高校教育課 主任指導主事	(高等学校部会) 講義 「教職員としての 服務」 教育庁高校教育課 管理主事	昼 食 講義 「養護職等等の ある児童生徒へ の理解と対応」 センター指導主 事	(高等学校部会) 講義 「生徒指導の意義 と進め方」 センター指導主事	(高等学校部会) 講義・演習 「教育相談の意義と 進め方」 センター指導主事	解 散
	(特別支援学校部 会) 講義 「本県特別支援教 育の現状と課題」 教育庁特別支援教 育課主任指導主事	(特別支援学校部 会) 講義 「教職員としての 服務」 教育庁特別支援教 育課管理主事	センター指導主 事	(特別支援学校部会) 講義・演習 「生徒指導と教育相談的対応」 センター特別支援教育課主査		

9:00 9:30	10:30	12:00 13:00	16:00
第2日 受付	(高等学校講師部会) 講義 「教科指導の在り方」 センター指導主事	(高等学校講師部会) 研究協議 「教科指導の工夫」 センター指導主事 教育庁高校教育課指導主事	(高等学校講師部会) 研究協議 (午前に同じ)
講義 「実習助手の職務」 センター指導主事	(高等学校実習助手部会) 講義 「実習助手としての授業への関わり方」 センター指導主事	(高等学校実習助手部会) 研究協議 「実習助手の役割と授業への関わり方」 センター指導主事	(高等学校実習助手部会) 研究協議 「実習助手の役割と授業への関わり方」 センター指導主事
講義 「養護教諭の任務と役割」 センター指導主事	(養護助教諭部会) 研究協議 「健康教育について」 センター指導主事 養護教諭	(養護助教諭部会) 研究協議 「保健室経営について」 センター指導主事 養護教諭	(養護助教諭部会) 研究協議 「保健室経営について」 センター指導主事 養護教諭
講義 「特別支援学校の在り方」 センター指導主事	(特別支援学校部会) 研究協議 「障害のある子どもの理解と対応」 センター指導主事 センター特別支援教育課主事	(特別支援学校部会) 研究協議 「障害のある子どもの理解と対応」 センター指導主事 センター特別支援教育課主事	(特別支援学校部会) 講義・演習 「保護者との連携」 センター指導主事 センター特別支援教育課主事

講座番号	47
新任校長研修講座 (小学校)	
目的	1 学校経営上の諸問題について必要な研修を行い、校長としての識見を高め、経営力の向上を図る。
対象・期日・受講者数等	2 対象 (条件等) 期 日 日数 受講者数 公立小学校新任校長 (平成26年度途中昇任者を含む。)、ただし、職種を問わず校長経験者を除く。 第1日 5月26日 (火) 2日 91人 第2日 5月27日 (水) 宿泊
場所	3 茨城県教育研修センター (電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122) 〒309-1722 茨城県空間市平町1410
日程	4 日 程 9:00 9:30 9:40 10:40 11:30 12:30 13:40 14:50 16:50 17:00

第1日 受付	講義 「学校経営における人権教育」 教育庁総務課人権教育室長	講義 「校内における特別支援教育の推進」 センター特別支援教育課長	講義 「校長の役割とリーダーシップ」 教育庁義務教育課管理主事	講義 「学校の危機管理」 教育庁義務教育課管理主事	演習 「学校の危機管理」(5分散会) 教育庁義務教育課管理主事 次長兼教職教育課長 センター指導主事 企画管理課主事 教職教育課主事 教科教育課主事	宿泊 諸連絡
--------	--------------------------------------	---	---------------------------------------	---------------------------------	---	-----------

8:45	10:00	12:00 13:00	15:50 16:00
第2日 受付	講義 「地域とともにある学校づくりをめざして」 大学教授	講義 「学校組織マネジメント」 大学教授	演習 「学校組織マネジメントに基づいた学校経営」 大学教授

- 5 携行品  
 (1) 学校経営計画 1部  
 (2) 入権教育指導資料第36集 (茨城県教育委員会)  
 (3) 就服用着替え, 洗面用具等

5 携行品  
 第2日 各教科の学習指導要領解説 (高等学校講師部会参加者のみ。)

【担当: 教職教育課 (直通 0296-78-3212)】

【担当: 教職教育課 (直通 0296-78-3212)】

講座番号 48

新任校長研修講座 (中学校)

- 1 目的  
学校経営上の諸問題について必要な研修を行い、校長としての識見を高め、経営力の向上を図る。
- 2 対象・期日・受講者数等

対象(条件等)	期 日		日 数	受講者数
	第1日	第2日		
公立中学校及び日立市立日立特別支援学校新任校長(平成26年度途中昇任者を含む。ただし、校種を問わず校長経験者を除く。)	6月3日(水)	6月4日(木)	2日	45人
	宿泊			

- 3 場所  
茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県笠間市平町1410 (電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122)

- 4 日程  
9:00 9:30 9:40 10:40 11:30 12:30 13:40 14:50 16:50 17:00

第1日 オリエンテーション	講義「学校経営における人権教育」 教育庁総務課人権教育室長	講義「校内における特別支援教育の推進」 センター特別支援教育課長	講義「校長の役割とリーダーシップ」 教育庁義務教育課管理主事	講義「学校の危機管理」 教育庁義務教育課管理主事	演習「学校の危機管理」 教育庁義務教育課管理主事 センター指導主事	諸連絡
------------------	----------------------------------	-------------------------------------	-----------------------------------	-----------------------------	---	-----

※ 講義「学校経営における人権教育」、講義「校内における特別支援教育の推進」は、新校長高特と合同開催とする。

- 8:45 10:00 12:00 13:00 15:50 16:00

第2日 講義「地域とともにある学校づくりをめざして」 大学教授	講義「学校組織マネジメント」 大学教授	演習「学校組織マネジメント」 大学教授	演習「学校組織マネジメント」 大学教授	演習「学校組織マネジメント」 大学教授	演習「学校組織マネジメント」 大学教授	諸連絡
---------------------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	-----

※ 新校長高特と合同開催とする。

- 5 携行品  
(1) 学校経営計画 1部  
(2) 人権教育指導資料第36集 (茨城県教育委員会)  
(3) 就寝用着替え、洗面用具等

【担当：教職教育課 (直通 0296-78-3212)】

講座番号 49

新任校長研修講座 (高・特)

- 1 目的  
学校経営上の諸問題について必要な研修を行い、校長としての識見を高め、経営力の向上を図る。
- 2 対象・期日・受講者数等

対象(条件等)	期 日		日 数	受講者数
	第1日	第2日		
県立学校新任校長(平成26年度途中昇任者を含む。ただし、校種を問わず校長経験者を除く。)	6月3日(水)	6月4日(木)	2日	25人
	宿泊			

- 3 場所  
茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県笠間市平町1410 (電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122)

- 4 日程  
9:00 9:30 9:40 10:40 11:30 12:30 14:20 16:50 17:00

第1日 オリエンテーション	講義「学校経営における人権教育」 教育庁総務課人権教育室長	講義「校内における特別支援教育の推進」 センター特別支援教育課長	講義「校長の役割とリーダーシップ」 センター指導主事 教職教育課主事 センター特別支援教育課主事	演習・研究協議「学校の危機管理」 センター指導主事 教職教育課主事 センター特別支援教育課主事	諸連絡
------------------	----------------------------------	-------------------------------------	---	--	-----

※ 講義「学校経営における人権教育」、講義「校内における特別支援教育の推進」は、新校長中と合同開催とする。

- 8:45 10:00 12:00 13:00 15:50 16:00

第2日 講義「地域とともにある学校づくりをめざして」 大学教授	講義「学校組織マネジメント」 大学教授	演習「学校組織マネジメント」 大学教授	演習「学校組織マネジメント」 大学教授	演習「学校組織マネジメント」 大学教授	諸連絡
---------------------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	-----

※ 新校長中と合同開催とする。

- 5 携行品  
(1) 学校経営計画 1部  
(2) 人権教育指導資料第36集 (茨城県教育委員会)  
(3) 就寝用着替え、洗面用具等

【担当：教職教育課 (直通 0296-78-3212)】

講座番号 50

新任教頭研修講座 (小学校)

講座番号 51

新任教頭研修講座 (中学校)

- 1 目的  
学校経営上の諸問題について必要な研修を行い、教頭としての識見を高め、資質能力の向上を図る。

- 2 対象・期日・受講者数等

対象(条件等)	期日		日数	受講者数
	第1日	第2日		
公立小学校新任教頭(平成26年度途中昇任者を含む。ただし、校種を問わず教頭経験者を除く。)	A班	5月21日(木) 宿泊	2日	107人
	B班	5月22日(金) 宿泊		
		6月9日(火) 宿泊		
		6月10日(水) 宿泊		

※ A班、B班については、各教育事務所管内の対象者数を基に編成する。  
 ※ A班、B班とも、新教頭中と合同開催とする。

- 3 場所  
茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県空間市平町1410 (電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122)

- 4 日程

9:00-9:30	9:45	10:55	12:00-13:00	13:50	14:40	15:45	16:50-17:00	
受付 オリエンテーション	講義 「教頭の役割」 教育庁義務教育課長	説明 「給与事務」 教育庁総務課給与担当課長補佐	昼食	講義 「特別支援教育における管理職の役割」 センター特別支援教育課長	講義 「学校の情報セキュリティにおける管理職の役割」 情報教育課長	講義 「学校の活性化に向けた学校組織マネジメント」 主査	演習 「学校の活性化に向けた学校組織マネジメント」 (3分散会) 次長兼教職教育課長 センター指導主事 教科教育課主査 企画管理課主査	宿泊 諸連絡

- 1 目的  
学校経営上の諸問題について必要な研修を行い、教頭としての識見を高め、資質能力の向上を図る。

- 2 対象・期日・受講者数等

対象(条件等)	期日		日数	受講者数
	第1日	第2日		
公立中学校及び日立市立日立特別支援学校の新任教頭(平成26年度途中昇任者を含む。ただし、校種を問わず教頭経験者を除く。)	A班	5月21日(木) 宿泊	2日	38人
	B班	5月22日(金) 宿泊		
		6月9日(火) 宿泊		
		6月10日(水) 宿泊		

※ A班、B班については、各教育事務所管内の対象者数を基に編成する。  
 ※ A班、B班とも、新教頭小と合同開催とする。

- 3 場所  
茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県空間市平町1410 (電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122)

- 4 日程

9:00-9:30	9:45	10:55	12:00-13:00	13:50	14:40	15:45	16:50-17:00	
受付 オリエンテーション	講義 「教頭の役割」 教育庁義務教育課長	説明 「給与事務」 教育庁総務課給与担当課長補佐	昼食	講義 「特別支援教育における管理職の役割」 センター特別支援教育課長	講義 「学校の情報セキュリティにおける管理職の役割」 情報教育課長	講義 「学校の活性化に向けた学校組織マネジメント」 主査	演習 「学校の活性化に向けた学校組織マネジメント」 (2分散会) センター主任指導主事 センター指導主事 教科教育課主査	宿泊 諸連絡

- 8:45

8:45	9:40	10:35	11:35-12:35	13:40	16:00
第1日 講義 「地域とともにある学校づくりにめざして」 教育庁生涯学習課社会教育主事	講義 「人権教育の課題と管理職の役割」 教育庁総務課人権教育室指導主事	講義 「教職員のメンタルヘルス」 教職教育課主査	昼食	講義 「学校の危機管理」 教育庁義務教育課管理主事	演習 「学校の危機管理」 センター主任指導主事 センター指導主事 教科教育課主査
第2日 講義 「地域とともにある学校づくりにめざして」 教育庁生涯学習課社会教育主事	講義 「人権教育の課題と管理職の役割」 教育庁総務課人権教育室指導主事	講義 「教職員のメンタルヘルス」 教職教育課主査	講義 「学校の危機管理」 教育庁義務教育課管理主事	演習 「学校の危機管理」 センター主任指導主事 センター指導主事 教科教育課主査	解散 (2分散会)

- 5 携行品

- (1) 人権教育指導資料第36集(茨城県教育委員会)
- (2) 所属校の危機管理マニュアル
- (3) 就寝用着替え、洗面用具等

【担当：教職教育課(直通 0296-78-3212)】

講座番号 52

新任教頭研修講座（高・特）

- 1 目的  
学校経営上の諸問題について必要な研修を行い、教頭としての識見を高め、資質能力の向上を図る。
- 2 対象・期日・受講者数等

対象(条件等)	期 日	日 数	受講者数
県立学校及び国立特別支援学校新任教頭（平成26年度途中昇任者を含む。ただし、校種を問わず教頭経験者を除く。）	第1日	5月19日（火）	32人
	第2日	5月20日（水）	

- 3 場所  
茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県空間市平町1410 （電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122）

- 4 日程  
9:00 9:30 9:45 10:45 11:55 12:55 14:40 15:50 16:50 17:00

受付	講義 「教頭の役割」 教職教育課主査	演習 「教職員の勤務管理と教頭の實務」 教育庁高校教育課管理主事	演習 「教員評価」 センター指導主事 教職教育課主査 教科教育課主査	講義 「教職員のメンタルヘルス」 教職教育課主査	講義 「人権教育の課題と管理職の役割」 教育庁総務課人権教育室指導主事	諸連絡
----	--------------------------	--	--	--------------------------------	---	-----

- 8:45 9:55 11:15 12:05 13:05 14:05 16:00

第2日	講義 「地域とともにおくる学校づくりをめざして」 教育庁生涯学習課社会教育主事	講義 「学校の情報セキュリティにおける管理職の役割」 センター特別支援教育課長	講義 「学校の危機管理」 センター特別支援教育課主査 センター特別支援教育課主査	演習 「学校の危機管理」 教科教育課長 センター指導主事 教職教育課主査 センター特別支援教育課主査	解散
-----	---	---	---	---	----

- 5 携行品  
(1) 人権教育指導資料第36集（茨城県教育委員会）  
(2) 所属校の危機管理マニュアル  
(3) 人材育成・学校活性化支援システムの構築に向けて～新しい教員評価の引き～（平成26年4月 茨城県教育委員会）（教育情報ネットワークの「高校教育課」よりダウンロードして特参する。）  
(4) 就寝用着替え、洗面用具等

【担当：教職教育課（直通 0296-78-3212）】

講座番号 53

新任教務主任研修講座（小学校）

- 1 目的  
教務主任の職務に必要な研修を行い、教務主任としての資質能力の向上を図る。
- 2 対象・期日・受講者数等

対象(条件等)	期 日	日 数	受講者数
国公立小学校の新任教務主任。ただし、校種を問わず、教務主任経験者を除く。	6月30日（火）	1日	120人

- 3 場所  
茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県空間市平町1410 （電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122）

- 4 日程  
9:00 9:30 10:30 11:30 12:30 13:30 14:30 16:00

受付	講義 「人権教育の推進」 教育庁総務課人権教育室指導主事	講義 「地域とともにおくる学校づくりをめざして」 教育庁生涯学習課社会教育主事	昼食	講義 「教務主任の役割と学校マネジメント」 教職教育課主査	実践発表 「教務主任としての取組」 センター指導主事 教諭	研究協議 「学校の諸問題と主任の関わり」 （5分散会） センター主任指導主事 センター指導主事 企画管理課主査 教職教育課主査 教科教育課主査	解散
----	------------------------------------	---	----	-------------------------------------	--	--	----

- 5 携行品  
(1) 平成27年度学校要覧 1部  
(2) 人権教育指導資料第36集（茨城県教育委員会）

【担当：教職教育課（直通 0296-78-3212）】

講座番号 54

新任教務主任研修講座（中学校）

講座番号 55

新任教務主任研修講座（高・特）

1 目的	教務主任の職務に必要な研修を行い、教務主任としての資質能力の向上を図る。
2 対象・期日・受講者数等	対象（条件等） 期 日 7月3日（金） 日 数 1日 受講者数 80人

3 場所  
茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県笠間市平町1410（電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122）

4 日程  
9:00 9:30 10:30 11:30 12:30 13:30 14:30 16:00

9:00 9:30	講義 「人権教育の推進」 教育庁総務課人権 教育室指導主事	講義 「地域とともにある 学校づくりをめざし て」 教育庁生涯学習課社 会教育主事	昼 食	講義 「教務主任の役割 と学校マネジメント」 教職教育課主査	実践発表 「教務主任とし ての取組」 センター指導主 事 教諭	研究協議 「学校の諸問題と 教務主任の関わり」 (3分散会) センター主任指導 主事 センター指導主事 企画管理課主査 教職教育課主査	解 散
-----------	--	--	--------	---	--	---	--------

※ 講義「人権教育の推進」、講義「地域とともにある学校づくりをめざして」は、新教主高特と合同開催とする。

5 携行品  
(1) 平成27年度学校要覧 1部  
(2) 人権教育指導資料第36集（茨城県教育委員会）

【担当：教職教育課（直通 0296-78-3212）】

1 目的	教務主任の職務に必要な研修を行い、教務主任としての資質能力の向上を図る。
2 対象・期日・受講者数等	対象（条件等） 期 日 7月3日（金） 日 数 1日 受講者数 50人

3 場所  
茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県笠間市平町1410（電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122）

4 日程  
9:00 9:30 10:30 11:30 12:30 13:30 14:30 16:00

9:00 9:30	講義 「人権教育の推 進」 教育庁総務課人 権教育室指導主 事	講義 「地域とともにある 学校づくりをめ ざして」 教育庁生涯学習課 社会教育主事	昼 食	講義 「教務主任の役割と 学校マネジメント」 (2分散会) 教職教育課主査 センター特別支援教 育課主査	実践発表 「教務主任として の取組」 (2分散会) センター指導主事 教諭	研究協議 「学校の諸問題と 教務主任の関わり」 (3分散会) センター指導主事 教職教育課主査 センター特別支援教 育課主査	解 散
-----------	--	--	--------	--	--	---	--------

※ 講義「人権教育の推進」、講義「地域とともにある学校づくりをめざして」は、新教主中と合同開催とする。

5 携行品  
(1) 平成27年度学校要覧 1部  
(2) 人権教育指導資料第36集（茨城県教育委員会）

【担当：教職教育課（直通 0296-78-3212）】



講座番号 56

## 新任学年主任研修講座（小学校）

講座番号 57

## 新任学年主任研修講座（中学校）

- 1 目的  
学年主任の職務に必要な研修を行い、学年主任としての資質能力の向上を図る。
- 2 対象・期日・受講者数等

対象(条件等)	期 日	日 数	受講者数
国公立小学校の2学級以上で編制された学年の新 任学年主任及び学年主任経験3年未満である者。 ただし、各校2人までとし、校種を問わず本講座 を未受講の者とする。	6月24日(水)	1日	180人

- 3 場所  
茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県笠間市平町1410 (電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122)

- 4 日程  
9:00 9:30 11:00 12:20 13:20 16:00

受講 付 講義 「学年主任の役割」 教職教育課主査	実践発表 「私の学年経営」 センター指導主事 教諭	昼 講義・研究協議 「学校マネジメントを踏まえた学年経営上の課 題解決の方策」 センター指導主事 企画管理課主査 教職教育課主査 教科教育課主査	解 散 （6分散会）
---------------------------------------	------------------------------------	---	------------------

- 5 携行品  
(1) 研究協議のための資料：学校経営案、学年経営案 各1部  
(2) 教育小六法

【担当：教職教育課（直通 0296-78-3212）】

- 1 目的  
学年主任の職務に必要な研修を行い、学年主任としての資質能力の向上を図る。
- 2 対象・期日・受講者数等

対象(条件等)	期 日	日 数	受講者数
国公立中学校の2学級以上で編制された学年の新 任学年主任及び学年主任経験3年未満である者。 ただし、各校2人までとし、校種を問わず本講座 を未受講の者とする。	6月5日(金)	1日	120人

- 3 場所  
茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県笠間市平町1410 (電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122)

- 4 日程  
9:00 9:30 11:00 12:20 13:20 16:00

受講 付 講義 「学年主任の役割」 教職教育課主査	実践発表 「私の学年経営」 センター指導主事 教諭	昼 講義・研究協議 「学校マネジメントを踏まえた学年経営上の課 題解決の方策」 センター指導主事 企画管理課主査 教職教育課主査	解 散 （4分散会）
---------------------------------------	------------------------------------	--	------------------

- 5 携行品  
(1) 研究協議のための資料：学校経営案、学年経営案 各1部  
(2) 教育小六法

【担当：教職教育課（直通 0296-78-3212）】

講座番号 58

## 新任学年主任研修講座（高等学校）

- 1 目的  
学年主任の職務に必要な研修を行い、学年主任としての資質能力の向上を図る。
- 2 対象・期日・受講者数等

対象（条件等）	期 日	日 数	受講者数
県立高等学校の新任学年主任及び学年主任経験3年未満である者。ただし、各校2人までとし、校種を問わず本講座を未受講の者とする。	6月16日（火）	1日	70人

- 3 場所  
茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県空間市平町1410（電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122）

- 4 日程  
9:00 9:30 10:40 11:30 12:30 14:00 16:00

受講 付	講義 「学年主任の役割」 教職教育課主査	星 実践発表 「私の学年経営」 センター指導主事 教諭	研究協議 「学年経営上の課題 指して」 センター指導主事	解 散
---------	----------------------------	---	---------------------------------------	--------

- 5 携行品  
なし

【担当：教職教育課（直通 0296-78-3212）】

講座番号 59

## 新任生徒指導主事研修講座

- 1 目的  
学校における生徒指導を組織的に運営するために、生徒指導主事としての資質能力の向上を図る。
- 2 対象・期日・受講者数等

対象（条件等）	期 日		日 数	受講者数
	A班 (小)	B班 (中・高・特)		
国公立小・中学校、県立高等学校及び国公立特別支援学校の新任生徒指導主事。私立高等学校の新任生徒指導主事の希望者。ただし、校種を問わず生徒指導主事経験者を除く。	6月9日（火）		1日	150人
		5月29日（金）		100人

- 3 場所  
茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県空間市平町1410（電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122）

- 4 日程  
【A班】  
9:00 9:30 10:30 12:00 13:00 16:00

受講 付	講義 「本県の問題行動の現 状と課題」 義務教育課生徒指導推 進室室長補佐	実践発表・研究協議 「生徒指導主事の役 割」 センター指導主事 教諭	星 講義・演習 「生徒指導における危機対応」 センター指導主事 教職教育課主査	解 散
---------	---	--	---	--------

- 【B班】  
9:00 9:30 10:30 12:00 13:00 16:00

受講 付	講義 「本県の問題行動の現 状と課題」 義務教育課生徒指導推 進室室長補佐 ----- 高校教育課生徒指導推 進室長	実践発表・研究協議 「生徒指導主事の役 割」 センター指導主事 教諭	星 講義・演習 「生徒指導における危機対応」 センター指導主事 教職教育課主査 教育相談課教育相談員	解 散
---------	---	--	---	--------

- 5 携行品  
なし

【担当：教育相談課（直通 0296-78-3219）】

講座番号 60

新任進路指導主事研修講座（中学校）

- 1 目的  
キャリア教育を踏まえた進路指導主事の職務に必要な研修を行い、進路指導主事としての資質能力の向上を図る。

- 2 対象・期日・受講者数等

対象(条件等)	期 日	日 数	受講者数
国公立中学校の新任進路指導主事	6月2日(火)	1日	100人

- 3 場所

茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県笠間市平町1410 (電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122)

- 4 日程

9:00-9:30	10:40	12:00-13:00	15:00	16:00
受講 「進路指導主事の役割」 センター指導主事	実践発表 「キャリア教育を踏まえた進路指導主事の役割」 センター指導主事 教諭	昼 「キャリア教育を踏まえた進路指導主事の役割」 センター指導主事	研究協議 「キャリア教育実践上の課題と改善策」 センター指導主事	講義 「新任進路指導主事に期待すること」 教職教育課主査

- 5 携行品

- (1) 中学校学習指導要領解説総則編（平成20年9月文部科学省）  
(2) 中学校キャリア教育の手引き（平成23年3月文部科学省）  
(3) 教育小六法

【担当：教職教育課（直通 0296-78-3212）】

講座番号 61

新任進路指導主事研修講座（高・特）

- 1 目的  
キャリア教育を踏まえた進路指導主事の職務に必要な研修を行い、進路指導主事としての資質能力の向上を図る。

- 2 対象・期日・受講者数等

対象(条件等)	期 日	日 数	受講者数
県立高等学校及び国公立特別支援学校の新任進路指導主事。私立高等学校の新任進路指導主事の希望者。ただし、職種を問わず進路指導主事経験者を除く。	6月9日(火)	1日	40人

- 3 場所

茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県笠間市平町1410 (電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122)

- 4 日程

9:00-9:30	10:40	12:00-13:00	14:20	16:00
受講 「進路指導主事の役割」 教職教育課主査 センター特別支援教育課主査	実践発表 「キャリア教育を踏まえた進路指導主事の役割」 センター指導主事 高等学校教諭 特別支援学校教諭	昼 「キャリア教育を踏まえた進路指導主事の役割」 センター指導主事	研究協議 「キャリア教育を踏まえた進路指導の充実」 センター指導主事 教科教育課主査	解散

- 5 携行品

- 研究協議のための資料「キャリア教育を踏まえた進路指導の全体計画と年間指導計画」(A4判1ページ以上、書式は自由、複数ページの場合は、画面印刷・綴じたもの)  
持参部数については、研修講座実施日の概ね1か月前に教育研修センターWebページに掲載される実施要項で確認してください。

【担当：教職教育課（直通 0296-78-3212）】

- 1 目的  
学校保健活動や学校安全の管理について理解を深め、指導力の向上を図る。
- 2 対象・期日・受講者数等

対象(条件等)	期 日	日 数	受講者数
公立小・中学校、県立高等学校及び国公立特別支援学校の新任保健主事。ただし、校種を問わず保健主事経験者を除く。	5月29日(金)	1日	250人

- 3 場所  
茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県空間市平町1410 (電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122)

- 4 日程  
9:00 9:30 9:40 10:30 12:00 13:00 13:50 14:40 15:50 16:00

受 付 エ ン テ レ ビ ジ ョ ン	講義 「学校保健に関する県の方針」 教育庁保健体育課学校保健担当係長	講義 「現代的な健康課題」 文部科学省関係講師	講義 「保健主事としての役割」 センター指導主事 教科教育課主任 査	実践発表 「保健主事としての取組」 (2分散会) センター指導主事 小学校教諭 中学校養護教諭 高等学校教諭	研究協議 「保健主事としての取組の現状と課題」 (6分散会) センター指導主事	諸 連 絡	解 散
--	--	-------------------------------	--	--	--	-------------	--------

- 5 携行品  
研究協議の資料「本校の保健・安全管理及び保健・安全管理への取組」(A4判1枚、縦置き横書き、画面印刷可) 10部

【担当：教科教育課(直通 0296-78-3213)】

- 1 目的  
学校図書館の在り方について、基礎的な理論と実践的な内容・方法を理解することで、担当教職員の役割・職務に關する認識を深め、資質能力の向上を図る。
- 2 対象・期日・受講者数等

対象(条件等)	期 日	日 数	受講者数
県立高等学校の図書館業務を担当する教諭、実習助手、主査、係長、主任、主事及び講師。ただし、各校1人の参加とし、非常勤講師を除く。	10月30日(金)	1日	50人

- 3 場所  
茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県空間市平町1410 (電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122)

- 4 日程  
9:00 9:30 10:00 11:30 12:30 14:00 16:00

受 付 エ ン テ レ ビ ジ ョ ン	講義 「学校図書館の在り方」 大学教授	実践発表 「学校図書館運営の工夫」 センター指導主事 教諭	研究協議 「学校図書館運営の工夫改善」 センター指導主事	解 散
--	---------------------------	--	------------------------------------	--------

- 5 携行品  
(1) 平成27年度学校教育指導方針(茨城県教育委員会)  
(2) 各校の図書館活動(読書指導、利用指導等)についてまとめた資料 8部(A4判1枚、縦置き横書き、画面印刷可)

【担当：教科教育課(直通 0296-78-3213)】

講座番号 64

特別支援学校寄宿舎指導員研修講座

- 1 目的  
特別支援学校寄宿舎における幼児児童生徒の理解と生活指導に関する研修を行い、寄宿舎指導員としての資質能力の向上を図る。

- 2 対象・期日・受講者数等

対象(条件等)	期 日	日 数	受講者数
県立特別支援学校寄宿舎指導員及び講師。ただし、平成26年度本講座受講者を除く。	8月25日(火)	1日	30人

- 3 場所  
茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県空間市平町1410 (電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122)

- 4 日程

9:00 9:30 10:00	12:00 13:00	15:30 16:00
<b>受付</b> <b>オリエンテーション</b> <b>大学教授</b>	<b>昼 講義・実習</b> <b>「自立と社会参加を促す余暇活動」</b> <b>(2分科会選択)</b> <b>第1分科会 生涯スポーツ、体づくりの指導</b> <b>第2分科会 創作活動の指導</b> <b>学識経験者</b> <b>センター指導主事</b>	<b>諸 連 絡</b> <b>解 散</b>

- 5 携行品

第1分科会：体操服と上履き(運動靴)  
第2分科会：創作活動に適した作業衣等(エプロン可)

【担当：特別支援教育課(直通 0296-78-4437)】

講座番号 65

新任特別支援学校部主事研修講座

- 1 目的  
特別支援学校の部主事としての役割や任務、部の運営に関する研修を行い、新任部主事の資質能力の向上を図る。

- 2 対象・期日・受講者数等

対象(条件等)	期 日	日 数	受講者数
国公立特別支援学校部主事(新任者)。ただし、教務主任兼任者を除く。	5月27日(水)	1日	15人

- 3 場所  
茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県空間市平町1410 (電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122)

- 4 日程

9:00 9:30	10:45	11:45 12:45	15:50 16:00
<b>受講義</b> <b>「本県の特別支援教育</b> <b>の現状と部主事の役割」</b> <b>教育庁特別支援教育課</b> <b>人事・計画担当課長補</b> <b>佐</b>	<b>講義・演習</b> <b>「部経営と教育法</b> <b>規」</b> <b>教育庁特別支援教</b> <b>育課管理主事</b>	<b>昼 講義・演習</b> <b>「部運営の実際」</b> <b>センター指導主事</b> <b>センター特別支援教育課主査</b>	<b>諸 連 絡</b> <b>解 散</b>

- 5 携行品

教育小六法、茨城県教育例規集(平成26年版)、学校のグラウンドデザイン、部経営案等の部運営に関する各自の資料

【担当：特別支援教育課(直通 0296-78-4437)】

- 1 目的  
社会科,地理歴史科,公民科に関して,県内教育施設との連携による専門的研修を行い,授業力の向上を図る。
- 2 対象・期日・受講者数等

対象(条件等)	期 日	日 数	受講者数
国公立小・中学校,県立高等学校及び国公立特別支援学校の理科担当教諭・公民科担当教諭及び講師。私立小・中・高等学校の社会科または地理歴史・公民科担当教諭。ただし,非常勤講師を除く。	第1日	2日	40人
	第2日		

- 3 場所  
第1日  
茨城県立歴史館  
〒310-0034 茨城県水戸市緑町2-1-15 (電話 029-225-4425 FAX 029-228-4227)
- 第2日  
茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県笠間市平町1410 (電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122)

4 日程

9:00 9:30 9:45	10:40	12:00 13:00	15:45 16:00
受付 第1日	講義・演習 「歴史資料を活用した授業の工夫」 茨城県立歴史館職員 センター指導主事	昼 講義・演習 「歴史資料を活用した授業の工夫」 (午前と同じ)	解 散 諸 連 絡

9:00 9:30	10:30	12:00 13:00	15:50 16:00
第2日 受付 第1日	講義・演習 「授業における地域素材の活用」 センター指導主事	昼 実践発表,研究協議 「歴史資料を活用した授業の実践」 (2分散会) センター指導主事 小学校教諭 中学校教諭	解 散 諸 連 絡

- 5 携行品  
(1) 第1日 昼食  
研究協議「歴史資料を活用した授業の実践記録」のための資料\*部(A4判1枚,縦置き横書き,両面印刷可)
- (2) 第2日

【担当:教科教育課(直通 0296-78-3213)】

- 1 目的  
観察,実験等を通して,理科教育に関する認識を深め,授業力の向上を図る。
- 2 対象・期日・受講者数等

対象(条件等)	期 日	日 数	受講者数
国公立小・中学校,県立高等学校及び国公立特別支援学校の理科担当教諭,実習助手(実習講師,実習教諭を含む)及び講師。私立小・中・高等学校の理科担当教諭。ただし,非常勤講師を除く。	A班	1日	32人
	B班		

- 3 場所  
A班  
ミュージアムパーク茨城県自然博物館  
〒306-0622 茨城県坂東市大崎700 (電話 0297-38-2000 FAX 0297-38-1999)
- B班  
茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県笠間市平町1410 (電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122)

4 日程

9:30 10:00 10:20	11:30 12:30	14:00	16:20 16:30
受付 第1日	講義・見学 「博物館の役割」 ミュージアムパーク茨城県自然博物館教育課長 ミュージアムパーク茨城県自然博物館職員 センター指導主事	昼 講義・実習 「博物館を活用した地学的領域の指導」 ミュージアムパーク茨城県自然博物館職員 センター指導主事	解 散 諸 連 絡

9:00 9:30 9:45	12:15 13:15	15:50 16:00	
【B班】 受付 第1日	観察・実験 「生活の中の物理」 「生活の中の化学」 センター指導主事 教科教育課主査 教諭	昼 観察・実験 (午前と同じ) 食 (4分科会)	解 散 諸 連 絡

- 5 携行品  
(1) A, B班共通  
アイゼンカメラ (特参できる者のみ)  
(2) A班のみ  
ア 上履き(収蔵庫見学で使用)

【担当:教科教育課(直通 0296-78-3213)】

講座番号 68

音楽科基礎研修講座

- 1 目的  
音楽科教育に関する講義及び基礎的な実技等の研修を通して、授業力の育成を図る。
- 2 対象・期日・受講者数等

対象 (条件等)	期 日	日 数	受講者数
国公立小・中学校・特別支援学校の教諭及び講師で、音楽の免許を有しないので授業を担当している者。私立小・中学校の教諭及び講師。ただし、非常勤講師を除く。	7月22日(水)	1日	40人

- 3 場所  
茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県笠間市平町1410 (電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122)

- 4 日程  
9:00 9:30 9:45 10:30 12:00 13:00 15:50 16:00

受付 オリエンテーション	講義 「これからの音楽科授業づくり」 センター指導主事	講義・実技 「鑑賞の授業の工夫改善」 大学教授	実技 「音楽科授業づくりの工夫改善」 センター指導主事 教諭	昼食	12:00 13:00	15:50 16:00	解散
-----------------	-----------------------------------	-------------------------------	---	----	-------------	-------------	----

- 5 携行品  
小学校学習指導要領解説 音楽編 平成20年8月 文部科学省

【担当：教科教育課 (直通 0296-78-3213)】

講座番号 69

我が国の伝統音楽研修講座

- 1 目的  
音楽科における我が国の伝統・文化に関する教育に対する認識を深め、授業力の向上を図る。
- 2 対象・期日・受講者数等

対象 (条件等)	期 日	日 数	受講者数
国公立小・中学校、県立高等学校及び国公立特別支援学校の音楽科担当教諭及び講師。私立小・中・高等学校の音楽科担当教諭。ただし、非常勤講師を除く。	第1日 8月19日(水)	2日	30人
	第2日 8月26日(水)		

- 3 場所  
茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県笠間市平町1410 (電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122)

- 4 日程  
9:00 9:30 9:45 11:15 12:00 13:00 14:30 15:50 16:00

受付 オリエンテーション	鑑賞・実技 「我が国の伝統的な歌唱」 茨城県民謡協会講師 センター指導主事	実技 「箏の奏法1」 「三味線の奏法1」 「尺八の奏法1」 (3分科会) 東京藝術大学音楽学部同声会茨城支部講師 センター指導主事	実技 「箏の奏法1」 「三味線の奏法1」 「尺八の奏法1」 (3分科会) 東京藝術大学音楽学部同声会茨城支部講師 センター指導主事	昼食	12:00 13:00	14:30	15:50 16:00	解散
-----------------	--	---	---	----	-------------	-------	-------------	----

- 5 携行品  
箏・三味線・尺八の中からいずれか一つの楽器

受付 オリエンテーション	実技 「箏の奏法2」 「三味線の奏法2」 「尺八の奏法2」 (3分科会) 東京藝術大学音楽学部同声会茨城支部講師 センター指導主事	実技 「箏の奏法2」 「三味線の奏法2」 「尺八の奏法2」 (3分科会) 東京藝術大学音楽学部同声会茨城支部講師 センター指導主事	実技 「和楽器を用いた表現」 東京藝術大学音楽学部同声会茨城支部講師 センター指導主事	昼食	12:00 13:00	14:30	15:50 16:00	解散
-----------------	---	---	--	----	-------------	-------	-------------	----

- 5 携行品  
箏・三味線・尺八の中からいずれか一つの楽器

【担当：教科教育課 (直通 0296-78-3213)】

講座番号 70

図画工作・美術科研修講座

- 1 目的  
学習指導要領の趣旨を踏まえ、これからの図画工作・美術科学習指導についての理解を深め、授業力の向上を図る。
  - 2 対象・期日・受講者数等
- | 対象(条件等)   | 期日                            | 日数                   | 受講者数                               |
|---|-------------------------------|----------------------|------------------------------------|
| 国公立小・中学校、県立高等学校及び国公立特別支援学校の図画工作科及び美術科担当講師。私立小・中・高等学校の図画工作科及び美術科担当講師。ただし、非常勤講師を除く。 | 第1日<br>A(図画工作)・B(美術)各コース共通    | 2日<br>8月5日(水)        | Aコース<br>25人<br>Bコース<br>25人<br>全50人 |
|   | 第2日<br>Aコース(図画工作)<br>Bコース(美術) | 8月11日(火)<br>8月20日(水) |                                    |

- 3 場所  
茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県空間市平町1410 (電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122)
- 4 日程  
9:00 9:30 10:00 11:30 12:30 15:50 16:00

第1日 受付 オリエンテーション	講義 「これからの図画工作・美術科学習指導」 大学教授	講義・演習 「鑑賞教材を活用した授業づくり」 県立美術指導職員 センター指導主事	解散 連絡
------------------------	-----------------------------------	---	----------

- 【Aコース(図画工作)】
- 2日  
受付  
講義・実技  
「表現と鑑賞を関連付けた図画工作科の授業づくり」  
センター指導主事  
小学校教諭

- 【Bコース(美術)】
- 2日  
受付  
講義・実技  
「表現と鑑賞を関連付けた美術科の授業づくり」  
センター指導主事  
中学校教諭

- 5 携行品  
(1) 第1, 2日共通  
担当校種の学習指導要領解説  
※小学校学習指導要領解説 図画工作編 平成20年8月 文部科学省  
中学校学習指導要領解説 美術編 平成20年9月 文部科学省  
高等学校学習指導要領解説 芸術(音楽)編 書道編 音楽編 美術編 平成21年12月 文部科学省  
(2) 第2日  
実技に適した作業衣(エプロン可)、水彩絵の具一式

【担当：教科教育課(直通 0296-78-3213)】

講座番号 71

家庭科授業づくり研修講座

- 1 目的  
実践的・体験的な学習活動に関する研修を行い、家庭科教育について理解するとともに授業力の向上を図る。
- 2 対象・期日・受講者数等

対象(条件等)	期日	日数	受講者数
国公立小・中学校、県立高等学校の家庭科担当教諭及び講師。国公立特別支援学校の教諭及び講師。私立小・中・高等学校の家庭科担当教諭。ただし、非常勤講師を除く。	8月19日(水)	1日	小・中・特 高・特 全 30人 10人 40人

- 3 場所  
茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県空間市平町1410 (電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122)
- 4 日程  
9:00 9:30 10:00 11:30 12:30 15:00 15:50 16:00

受付 オリエンテーション	講義 「家庭科教育の現状と課題」 大学教授	昼食 「基礎・基本の定着を図る 中・授業づくり～消費生活と環境 に関する授業実践～」 特別センター指導主事 支:小学校教諭 援:中学校教諭 高等学校	講義 「消費者教育について」 茨城県消費者生活 センター 青登苑員	諸 連 絡
-----------------	-----------------------------	---	---	-------------

- 5 携行品  
(1) 担当校種の学習指導要領解説  
※小学校学習指導要領解説 家庭編 平成20年8月 文部科学省  
中学校学習指導要領解説 技術・家庭編 平成20年9月 文部科学省  
高等学校学習指導要領解説 家庭編 平成22年5月 文部科学省  
(2) 「消費者教育の推進に関する法律の概要」  
(消費者庁Webページ www.caa.go.jp/information/pdf/kyoiku\_gaiyou2.pdf よりダウンロード可)  
(3) 高・特別支援学校の受講者は、裁縫用具

【担当：教科教育課(直通 0296-78-3213)】



講座番号 72

技術授業づくり研修講座

- 1 目的  
実践的・体験的な学習活動に関する研修を行い、技術・家庭科〔技術〕教育について理解するとともに授業力の向上を図る。

- 2 対象・期日・受講者数等

対象(条件等)	期 日	日 数	受講者数
国公立中学校の技術・家庭科〔技術〕担当教諭及び講師。私立中学校の技術・家庭科〔技術〕担当教諭。ただし、非常勤講師を除く。	8月5日(水)	1日	20人

- 3 場所

茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県笠間市平町1410 (電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122)

- 4 日程

9:00	9:30	10:00	11:30	12:30	15:50	16:00
受付 オリエンテーション	講義 「技術・家庭科〔技術〕教育の現状と課題」 文部科学省関係講師	昼 実践発表 「技術分野の授業づくり～情報に関する技術～」 センター指導主事 教諭	研究協議 「技術分野の授業づくり～情報に関する技術～」 センター指導主事 教諭	諸 連 絡		

- 5 携行品

- (1) 中学校学習指導要領解説 技術・家庭編 平成20年9月 文部科学省  
(2) 評価規準の作成、評価方法等の工夫改善のための参考資料(中学校技術・家庭) 平成23年11月 国立教育政策研究所  
(3) 各校で使用している指導計画・評価計画

【担当：教科教育課(直通 0296-78-3213) 情報教育課(直通 0296-78-3211)】

講座番号 73

小学校外国語活動指導力向上研修講座

- 1 目的  
外国語活動のねらい及び指導法について研修を行い、外国語活動の授業力の向上を図る。

- 2 対象・期日・受講者数等

対象(条件等)	期 日	日 数	受講者数
国公立小学校、特別支援学校小学校部の外国語活動を担当する教諭及び講師。私立小学校の外国語活動を担当する教諭。ただし、非常勤講師を除く。	第1日	7月22日(水)	50人
	第2日	8月24日(月)	

- 3 場所

茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県笠間市平町1410 (電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122)

- 4 日程

9:00	9:30	10:00	11:30	12:30	14:30	15:50	16:00
受付 オリエンテーション	講義 「外国語活動の指導と評価」 文部科学省関係講師	昼 実践発表 「外国語活動の実践」 センター指導主事 教諭	研究協議 「学習指導の工夫改善」 センター指導主事 教科教育課主査 教諭	諸 連 絡			

- 9:00

9:30 10:30 12:00 13:00 15:50 16:00

- 第1日

9:00	9:30	10:30	12:00	13:00	15:50	16:00
受付 オリエンテーション	講義・演習 「効果的なクラスルーム・イングリッシュの活用」 センター指導主事 外国語指導助手	演習 「外国語活動の授業づくり」 (2分散会) センター指導主事 外国語指導助手	昼 演習・研究協議 「外国語活動の授業実践」 センター指導主事 外国語指導助手	研究協議 「外国語活動の授業実践」 (2分散会)	諸 連 絡	

- 5 携行品

- 第1日 なし  
第2日については、第1日に連絡する。

【担当：教科教育課(直通 0296-78-3213)】

英語科指導力向上研修講座

講座番号 74

- 1 目的  
外国語(英語)科教育における4技能を総合的に育成する指導と評価について理解を深め、授業力の向上を図る。

- 2 対象・期日・受講者数等

対象(条件等)	期 日	日 数	受講者数
国公立中学校、県立高等学校、国公立特別支援学校(中学部、高等部)の外国語(英語)科を担当する教諭及び講師。私立中学校・高等学校の外国語(英語)科担当教諭。ただし、非常勤講師を除く。	8月6日(木)	1日	60人

- 3 場所  
茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県笠間市平町1410 (電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122)

- 4 日程

9:00	9:30	10:00	11:30	12:30	14:00	15:50	16:00
受付	オリエンテーション	講義 「4技能を総合的に育成する指導と評価」	昼食	実践発表 「4技能の関連を踏まえた指導と評価事例」	研究協議 「4技能の関連を踏まえた指導と評価の工夫改善」	諸連絡	解散
				センター指導主事 中学校教諭 高等学校教諭	センター指導主事 中学校教諭 高等学校教諭		

- 5 携行品

- (1) 担当校種の学習指導要領解説  
※中学校学習指導要領解説 外国語編 平成20年9月 文部科学省  
高等学校学習指導要領解説 外国語編・英語編 平成22年5月 文部科学省  
(2) 現在使用している教科書

【担当：教科教育課(直通 0296-78-3213)】

総合的な学習の時間研修講座

講座番号 75

- 1 目的  
総合的な学習の時間の課題を踏まえ、指導方法及び校内体制づくりに関する研修を深め、授業力の向上を図る。

- 2 対象・期日・受講者数等

対象(条件等)	期 日	日 数	受講者数
国公立小・中学校、県立高等学校及び国公立特別支援学校の教諭、養護教諭、栄養教諭、学校栄養職員及び講師。私立小・中・高等学校の教諭、養護教諭、栄養教諭、学校栄養職員及び講師。ただし、非常勤講師を除く。	8月7日(金)	1日	50人

- 3 場所  
茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県笠間市平町1410 (電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122)

- 4 日程

9:00	9:30	10:00	11:30	12:30	14:00	15:50	16:00
受付	オリエンテーション	講義 「総合的な学習の時間の現状と課題」	昼食	実践発表 「総合的な学習の時間の充実と校内体制づくり」	研究協議 「総合的な学習の時間における体験活動、言語活動の充実」	諸連絡	解散
				センター指導主事 小学校教諭 中学校教諭	センター指導主事 小学校教諭 中学校教諭		

- 5 携行品

- (1) 総合的な学習の時間の担当学年の単元計画(または単元構想案) \*部(A4判1枚程度、両面印刷可)  
(2) 担当校種の学習指導要領解説  
※小学校学習指導要領解説 総合的な学習の時間編 平成20年8月 文部科学省  
中学校学習指導要領解説 総合的な学習の時間編 平成20年9月 文部科学省  
高等学校学習指導要領解説 総合的な学習の時間編 平成21年12月 文部科学省

【担当：教科教育課(直通 0296-78-3213)】

講座番号 76

## ESDの視点に立った環境教育研修講座

- 1 目的  
ESDの視点に立った環境教育についての理解を図り、各教科等における環境教育の推進と指導力の向上を図る。

- 2 対象・期日・受講者数等

対象(条件等)	期日	日数	受講者数
国公立小・中学校、県立高等学校及び国公立特別支援学校の教頭、教諭、養護教諭及び講師。私立小・中・高等学校の教頭、教諭、養護教諭及び講師。ただし、非常勤講師を除く。	8月5日(水)	1日	40人

- 3 場所

茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県笠間市平町1410 (電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122)

- 4 日程

9:00 9:30 9:40	11:00	12:30 13:30	15:50 16:00
<p>オリエンテーション</p> <p>講義 「ESDの視点に立った環境教育」 センター指導主事</p>	<p>講義 「我が国におけるESDのこれまでの展開」 国立教育政策研究所職員</p>	<p>昼食</p> <p>演習・研究協議 「ESDの目標及び短点を取り入れた学習指導」 センター指導主事</p>	<p>諸連絡</p>

- 5 携行品

各校種の各教科等の学習指導要領解説(指導計画を作成したい教科等のもの)

講座番号 77

## 道徳教育研修講座

- 1 目的  
道徳教育の今日的課題を明確にし、道徳の授業の工夫改善に係る理論と実践の研修を深め、指導力の向上を図る。

- 2 対象・期日・受講者数等

対象(条件等)	期日	日数	受講者数
公立小・中学校、県立高等学校及び公立特別支援学校の教諭並びに講師。ただし、非常勤講師を除く。	第1日	8月26日(水)	80人
	第2日	9月30日(水)	

- 3 場所

茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県笠間市平町1410 (電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122)

- 4 日程

9:00 9:30	10:30	12:00 13:00	15:50 16:00
<p>第1日</p> <p>受付</p> <p>講義 「資料の吟味と発問づくり」 センター指導主事</p>	<p>実践発表 「道徳の授業の実際」 センター指導主事 教諭</p>	<p>昼食</p> <p>演習 「道徳の授業における多様な学習指導の工夫改善—学習指導案作成—」 センター指導主事 教諭</p>	<p>諸連絡</p>

- 9:00 9:30

12:00 13:00

14:30

16:00

<p>第2日</p> <p>受付</p> <p>演習 「道徳の授業における多様な学習指導の工夫改善—模擬授業と研究協議—」 (4分散会) センター指導主事</p>	<p>昼食</p> <p>演習 (午前と同じ)</p> <p>講義 「これからの道徳教育の在り方」 大学教授</p>	<p>諸連絡</p>
---	--	------------

- 5 携行品

- (1) 小学校：小学校学習指導要領解説 道徳編 (平成20年8月 文部科学省)  
(2) 中学校：中学校学習指導要領解説 道徳編 (平成20年9月 文部科学省)  
(3) 高等学校：道徳教育指導資料—魅力ある「道徳」の実践を目指して— (平成24年3月5日 茨城県教育委員会)  
(4) 特別支援学校：特別支援学校学習指導要領解説 総則等編 (平成21年6月 文部科学省)

【担当：教科教育課(直通 0296-78-3213)】

【担当：教職教育課(直通 0296-78-3212)】

講座番号 79 学校組織マネジメント研修講座

- 1 目的  
学校組織マネジメントの基本的事項に関する研修を行い、各学校におけるマネジメントの推進者の育成を図る。

- 2 対象・期日・受講者数等

対象(条件等)	期日	日数	受講者数
公立小・中・特別支援学校、県立高等学校及び県立特別支援学校の副校長、教頭、教務主任及び事務職員。ただし、平成25・26年度に本講座を受講した者を除く。	7月9日(木)	1日	80人

- 3 場所  
茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県笠間市平町1410 (電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122)

4 日程

9:00-9:30	9:40-10:50	12:00-13:00	14:20-15:55	16:00
受付 オリエンテーション	講義・演習 「学校組織マネジメント(1)～組織マネジメントとは～」 大学教授	講義・演習 「学校組織マネジメント(2)～組織経営面のマネジメント～」 大学教授	星 講義・演習 「学校組織マネジメント(3)～業務遂行面のマネジメント～」 大学教授	諸 演習 「学校組織マネジメント」 連絡

- 5 携行品  
学校要覧や学校経営計画書など、自校の学校教育目標や教育の重点事項が確認できるもの

【担当：教職教育課(直通 0296-78-3212)】

講座番号 78 特別活動研修講座

- 1 目的  
特別活動の果たすべき役割とこれからの課題を明確にし、特別活動における指導力の向上と教育活動の充実を図る。

- 2 対象・期日・受講者数等

対象(条件等)	期日	日数	受講者数
公立小・中学校、県立中等教育学校、県立高等学校及び公立特別支援学校の教諭及び講師。ただし、非常勤講師を除く。	8月24日(月)	1日	80人

- 3 場所  
茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県笠間市平町1410 (電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122)

4 日程

9:00-9:30	10:00-12:00	13:00-14:00	14:00-16:00
講義・演習 「一人一人が育ち、集団が育つ特別活動」 大学教授	研究協議 「話し合い活動の指導の実践」 センター指導主事 小学校校長 小学校教頭 中学校教諭	研究協議 「一人一人が育ち、集団が育つ特別活動の指導の工夫」 (4分科会选择) 第1分科会 学級・HR活動(1) 第2分科会 学級・HR活動(2)、(3) 第3分科会 児童会活動 第4分科会 生徒会活動	解 演習 「一人一人が育ち、集団が育つ特別活動」 (4分科会选择) センター指導主事 小学校校長 中学校校長 小学校教頭 中学校教頭

- 5 携行品  
(1) 全員 担当校種の学習指導要領解説 特別活動編(文部科学省)  
(2) 全員 「楽しく豊かな学級・学校生活をつくる特別活動(小学校編)」教員向けリーフレット  
(3) 中学校「学級・学校文化を創る特別活動(中学校編)」教員向けリーフレット  
※教員向けリーフレットは、国立教育政策研究所のホームページからダウンロードできる。

【担当：教職教育課(直通 0296-78-3212)】

講座番号 80

不登校対応研修講座

- 1 目的  
不登校の現状を理解し、児童生徒の発達段階に応じた各学校の対応力向上に資する。

- 2 対象・期日・受講者数等

対象(条件等)	期 日	日 数	受講者数
国公立小・中学校、県立高等学校及び国公立特別支援学校の教諭、養護教諭、講師、私立小・中・高等学校の教諭及び講師。ただし、本講座を受講した者及び非常勤講師を除く。	7月7日(火)	1日	60人

- 3 場所  
茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県笠間市平町1410 (電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122)

- 4 日程

9:00 9:30	10:30	12:30 13:30	16:00
受講 付 講義 「不登校児童生徒の 現状と課題」 センター指導主事	講義・演習 「不登校児童生徒の理解と 対応」 大学教授	昼 食 演習 「不登校児童生徒の組織的な対応」 センター指導主事 センター特別支援教育課主査	解 散

- 5 携行品  
なし

講座番号 81

教育相談(初級)研修講座

- 1 目的  
学校教育相談の意義と役割を理解し、傾聴して受容する態度を身に付け、日頃の教育活動に生かす。

- 2 対象・期日・受講者数等

対象(条件等)	期 日		日 数	受講者数
	第1日	第2日		
国公立小・中学校、県立高等学校及び国公立特別支援学校の教諭、養護教諭、養護助教諭及び講師。ただし、本講座を受講した者及び非常勤講師を除く。	6月23日(火)		2日	72人
		11月5日(木)		

- 3 場所  
茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県笠間市平町1410 (電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122)

- 4 日程

9:00 9:30	11:30 12:30	16:00
第1日 受講 付 講義・演習 「学校教育相談の考え方・進め方」 大学教授	昼 食 講義・演習 「個別面接の基礎」 センター指導主事 教育相談課主査	解 散 (6分散会)

- 9:00 9:30

- 12:00 13:00

- 16:00

第2日 受講 付 講義・演習 「個別面接の実際」 センター指導主事 教育相談課主査 教諭又は養護教諭	(6分散会)	昼 食 研究協議 「個別面接の検討」 センター指導主事 教育相談課主査 教諭又は養護教諭	解 散 (6分散会)
---	--------	--	------------------

- 5 携行品

- 第1日 課題を作成する際にダウンロードしたPDF資料

- 第2日 個別面接を録音・再生するためのICレコーダー等

- 6 その他

課題(本研修センターWebページ「研修資料等」-「教育相談課」-「個別面接の実際(PDF)」及び「面接の基本的な技法(PDF)」をダウンロードし、講義「個別面接の実際(動画)」を視聴し、6月12日までに、教育情報ネットワークアンケートに回答する。)

【担当：教育相談課(直通 0296-78-3219)】

【担当：教育相談課(直通 0296-78-3219)】

- 1 目的  
児童生徒の学校生活への適応能力を高めるための理論と方法を通じて学校教育相談の実践力を高める。

- 2 対象・期日・受講者数等

対象(条件等)	期 日	日 数	受講者数
国公立小・中学校、県立高等学校及び国公立特別支援学校の教諭、養護教諭、養護助教諭及び講師で、本教育研修センターにおける教育相談(初級)研修講座を受講している者、または平成22年度以降10年経験者研修講座の選択研修で教育相談を受講した者。ただし、本講座を受講した者を除く。	第1日 7月1日(水)	2日	48人
	第2日 10月14日(水)		

- 3 場所  
茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県空間市平町1410 (電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122)

- 4 日程  
9:00-9:30 12:00-13:00 16:00

第1日 受付 講義・演習 「個別面接の実際」 センター指導主事 教育相談課主査 教諭又は養護教諭	(6分散会)	昼 演習 「個別面接の発展」 センター指導主事 教育相談課主査 教諭及び養護教諭	解散 (6分散会)
--	--------	---	--------------

- 9:00-9:30 11:00 12:30-13:30 16:00

第2日 受付 講義・演習 「学校教育相談の実際」と課題 大学教授	講義・演習 「チーム援助の進め方」 (6分散会) センター指導主事 教育相談課主査 教諭又は養護教諭	昼 研究協議 「個別面接の検討」 センター指導主事 教育相談課主査 教諭又は養護教諭	解散 (6分散会)
--	---	---	--------------

- 5 携行品  
第1日 個別面接を録音・再生するためのICレコーダー等  
第2日 逐語記録 6部(A4判、横書き、両面印刷)、録音データ及び録音データを再生するための機器

【担当：教育相談課（直通 0296-78-3219）】

- 1 目的  
学校教育相談活動の推進や充実に必要な専門的な知識・技法を学ぶことにより、個別面接の技能の上達を図り、適切な指導・援助ができるようになる。

- 2 対象・期日・受講者数等

対象(条件等)	期 日	日 数	受講者数
国公立小・中学校、県立高等学校及び国公立特別支援学校の教諭、養護教諭、養護助教諭及び講師で、本教育研修センターにおける教育相談(中級)研修講座を受講している者、または、それと同等もしくはそれ以上の研修を経験した者で、本講座を希望する者とする。ただし、本講座を受講した者を除く。	第1日 6月4日(木)	3日	30人
	第2日 9月4日(金)		
	第3日 11月27日(金)		

- 3 場所  
茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県空間市平町1410 (電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122)

- 4 日程  
9:00-9:30 11:30-12:30 16:00

第1日 受付 講義・演習 「学校心理学の理論と方法」 大学教授	昼 講義・演習 「個別面接の実際Ⅰ」 センター指導主事 教育相談課主査	解散 (3分散会)
---	---	--------------

- 9:00-9:30 11:30-12:30 14:00 16:00

第2日 受付 講義・演習 「教育相談の応用」 大学教授	昼 講義・演習 「個別面接の実際Ⅱ」 (5分散会) センター指導主事 教育相談課主査	研究協議 「個別面接の検討」 (5分散会) センター指導主事 教育相談課主査
---	---	--

- 9:00-9:30 12:00-13:00 16:00

第3日 受付 研究協議 「逐語記録検討」 センター指導主事 教育相談課主査	(6分散会)	昼 研究協議 食(午前と同じ)	解散
--	--------	-----------------------	----

- 5 携行品  
第2日 個別面接を録音・再生するためのICレコーダー等  
第3日 逐語記録 7部(A4判、横書き、両面印刷)、録音データ及び録音データを再生するための機器

【担当：教育相談課（直通 0296-78-3219）】

講座番号 84

特別支援学級・通級指導教室担当者指導力向上研修講座

- 1 目的  
特別支援学級及び通級指導教室の指導に必要な専門的な知識及び指導方法について研修を行い、指導力の向上を図る。

- 2 対象・期日・受講者数等

対象(条件等)	期 日			日 数	受講者数
	第1日	第2日	第3日		
現在、公立小・中学校の特別支援学級及び通級指導教室を担当しており、その経験が3年以上10年未満の教諭	6月26日(金)			3日	30人
	8月27日(木)				
	1月19日(火)				

- 3 場所  
茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県空間市平町1410 (電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122)

- 4 日程  
9:00 9:30 10:00 12:00 13:00 14:00 16:00

第1日	9:00 9:30 10:00	12:00 13:00	14:00	16:00
受付	講義・演習 「特別支援教育の動向と特別支援学級・通級指導教室」 センター指導主事 教諭	講義 「特別支援学級・通級指導教室の授業改善」 センター指導主事 教諭	実践発表 「特別支援学級の授業改善」 センター指導主事 教諭	解散

- 9:00 9:30 10:40 12:00 13:00 16:00

第2日	9:00 9:30	10:40	12:00 13:00	16:00
受付	講義 「特別支援学級・通級指導教室における連絡指導」 センター指導主事 教諭	実践発表 「保護者との連携」 センター指導主事 教諭	実践発表・実習 「授業に生かすICT機器」 センター指導主事 教諭	解散

- 9:00 9:30 12:00 13:00 15:20 16:00

第3日	9:00 9:30	12:00 13:00	15:20	16:00
受付	研究協議 「特別支援学級・通級指導教室の授業実践」 (6分散会) センター指導主事 センター特別支援教育課主査 教諭	研究協議 (午前と同じ) センター指導主事 教諭	講義 「これから特別支援学級・通級指導教室担当者の役割」 センター指導主事	解散

- 5 携行品  
なし  
第1日  
第2日以降については、その都度連絡する。

【担当：特別支援教育課(直通 0296-78-4437)】

講座番号 85

WISC心理検査の解釈と活用研修講座

- 1 目的  
心理検査に必要な専門的な研修を行い、指導力の向上を図る。

- 2 対象・期日・受講者数等

対象(条件等)	期 日		日 数	受講者数
	第1日	第2日		
公立小・中学校、県立高等学校及び国公立特別支援学校の教諭・養護教諭及び講師で、WISC-III心理検査を実施したことのある者。ただし、非常勤講師を除く。	10月14日(水)		2日	80人
	11月10日(火)			

- 3 場所  
茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県空間市平町1410 (電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122)

- 4 日程  
9:00 9:30 12:00 13:00 16:00

第1日	9:00 9:30	12:00 13:00	16:00
受付	講義・演習 「WISC-III心理検査の解釈と活用」 (2分科会) センター指導主事 教諭	昼 講義・演習 食 (午前と同じ)	解散

- 9:00 9:30 12:00 13:00 16:00

第2日	9:00 9:30	12:00 13:00	16:00
受付	講義・演習 「WISC-IV心理検査の解釈と活用」 (2分科会) センター指導主事	昼 講義・演習 食 (午前と同じ)	解散

- 5 携行品

- (1) 第1日 なし  
(2) 第2日については、第1日に連絡する。

【担当：特別支援教育課(直通 0296-78-4437)】

講座番号 86

発達障害等のある児童生徒への指導法（基礎）研修講座

- 1 目的  
発達障害等についての基礎的・基本的な理解を深め、特別な配慮が必要な児童生徒に対する指導力の向上を図る。

- 2 対象・期日・受講者数等

対象（条件等）		期	日	日数	受講者数
国公立小・中学校、県立高等学校及び国公立特別支援学校の教諭、養護教諭、実習助手（実習講師、実習教諭を含む）、栄養教諭、寄宿舎指導員及び講師、私立小・中・高等学校の教諭、養護教諭及び講師。ただし、非常勤講師を除く。	第1日	6月12日（金）		2日	150人
	第2日	8月28日（金）			

- 3 場所  
茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県空間市平町1410（電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122）

- 4 日程

9:00	9:30	10:00	12:00	13:00	16:00
第1日	受付	オリエンテーション	講義・演習 「発達障害等の理解と対応」	昼食 講義・演習 「発達障害等のある児童生徒の集団参加」	解散 (6分散会)
			大学教授	センター指導主事	

- 9:00

9:00	9:30	10:00	12:00	13:00	16:00
第2日	受付	オリエンテーション	講義・演習 「発達障害等のある児童生徒への学習支援」	実践発表・研究協議 「発達障害等のある児童生徒への学習支援の実践」	解散 (6分散会)
			学識経験者	センター指導主事 教諭	

- 5 携行品

- (1) 第1日 なし  
(2) 第2日については、第1日に連絡する。

【担当：特別支援教育課（直通 0296-78-4437）】

講座番号 87

発達障害等のある児童生徒への指導法（発展）研修講座

- 1 目的  
発達障害等についての専門的な知識及び指導方法を習得し、特別な配慮が必要な児童生徒に対する指導力の向上を図る。

- 2 対象・期日・受講者数等

対象（条件等）		期	日	日数	受講者数
国公立小・中学校、県立高等学校及び国公立特別支援学校の教諭、養護教諭、栄養教諭、実習助手（実習講師、実習教諭を含む）、寄宿舎指導員及び講師並びに私立小・中・高等学校の教諭、養護教諭、講師のうち、本研修センターにおける発達障害等のある児童生徒への指導法（基礎）研修講座を受講した者、又はそれと同等の研修を受講した者及び特別支援教育コーディネーター（新任者を除く）とする。ただし、非常勤講師を除く。	第1日	10月28日（水）		2日	80人
	第2日	11月24日（火）			

- 3 場所  
茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県空間市平町1410（電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122）

- 4 日程

9:00	9:30	11:00	12:30	13:30	16:00
第1日	受付	講義 「発達障害等の児童生徒の行動アセスメント」	実践発表 「学校における指導の実践」	昼食 演習 「行動アセスメントに基づく支援案作成の進め方」	解散 (3分散会)
			センター指導主事 教諭	センター指導主事 教諭	

- 9:00

9:00	9:30	10:00	12:00	13:00	16:00
第2日	受付	オリエンテーション	講義・演習 「発達障害等の児童生徒の行動アセスメントに基づく支援」	研究協議 「行動アセスメントに基づく支援案の作成」	解散 (3分散会)
			大学教授	センター指導主事 教諭	

- 5 携行品  
(1) 第1日 なし  
(2) 第2日については、第1日に連絡する。

【担当：特別支援教育課（直通 0296-78-4437）】



講座番号 88

特別支援教育指導法（難聴・言語障害児の指導法）研修講座

- 1 目的  
障害のある児童生徒の指導法に関する専門的な研修を行い、指導力の向上を図る。
- 2 対象・期日・受講者数等

対象(条件等)	期 日	日 数	受講者数
公立小・中学校及び国公立特別支援学校の教諭、養護教諭、栄養教諭、実習助手（実習講師、実習教諭を含む）、寄附者指導員及び講師。ただし、非常勤講師を除く。	10月29日（木）	1日	80人

- 3 場所  
茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県笠間市平町1410 （電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122）

- 4 日程  
9:00 9:30 10:00 12:00 13:00 16:00

受 付	講義・演習	昼 食	諸 連 絡
オリエンテーション 大学教授	「難聴・言語障害児の理解と指導」	実践発表・実習 「難聴・言語障害児の指導の実際」 第1分科会 「構音障害のある児童生徒の指導の実際」 第2分科会 「言語発達に遅れのある児童生徒の指導の実際」 第3分科会 「難聴のある児童生徒の指導の実際」 センター指導主事 教諭	解散

- 5 携行品  
なし

【担当：特別支援教育課（直通 0296-78-4437）】

講座番号 89

特別支援教育専門研修講座

- 1 目的  
学校や地域における特別支援教育活動に関する専門的な知識を深め、資質能力の向上を図る。
- 2 対象・期日・受講者数等

対象(条件等)	期 日	日 数	受講者数
茨城県教育研修センター認定特別支援教育専門員に認定された者、又は心理検査実技（発展）研修講座を受講した者、及び特別支援教育コーディネーター（新任者を除く）とする。	12月4日（金）	1日	60人

- 3 場所  
茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県笠間市平町1410 （電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122）

- 4 日程  
9:00 9:30 10:00 12:00 13:00 15:50 16:00

受 付	講義・演習	昼 食	諸 連 絡
オリエンテーション 大学教授	「今後の特別支援教育の方向性と課題」	講義・研究協議 「アセスメントを生かした指導」 センター指導主事	（3分散会）

- 5 携行品  
なし

【担当：特別支援教育課（直通 0296-78-4437）】

講座番号 90

授業に役立つICT活用研修講座

- 1 目的  
ICTの知識と技術を習得し、分りやすく深まる授業の実現に積極的に活用できるようにする。
- 2 対象・期日・受講者数等

対象(条件等)	期 日		日 数	受講者数
	A班	B班		
国公立小・中学校、県立高等学校、国公立特別支援学校の教諭、養護教諭、実習助手(実習講師、実習教諭を含む)、講師、事務職員、私立小・中・高等学校の教諭。ただし、非常勤講師を除く。	7月30日(木)		1日	30人
	8月3日(月)			30人
	8月11日(火)			30人

- 3 場所  
茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県笠間市平町1410 (電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122)

- 4 日程  
9:00 9:30 10:30 11:30 12:30 14:00 16:00

受講義・実践発表 「授業に役立つICT活用」	実践発表 「授業におけるICTの活用と工夫」	実習 「授業におけるICTの活用」	演習 「タブレットを活用した授業づくり」	解散
センター指導主事 教諭	センター指導主事 教諭	センター指導主事 教諭	センター指導主事 教諭	

- 5 携行品  
(1) 教科書や問題集など、授業計画を作成するために必要な資料  
(2) 作成した授業計画等を持ち帰るための記録メディア(CD-R等)

【担当：情報教育課(直通 0296-78-3211)】

講座番号 91

校務に役立つICT活用研修講座(エクセル編)

- 1 目的  
ICTの知識と技術を習得し、業務の軽減と効率化に積極的に活用できるようにする。
- 2 対象・期日・受講者数等

対象(条件等)	期 日		日 数	受講者数
	A班	B班		
国公立小・中学校、県立高等学校、国公立特別支援学校の教諭、養護教諭、実習助手(実習講師、実習教諭を含む)、講師、事務職員、私立小・中・高等学校の教諭。ただし、非常勤講師を除く。	8月4日(火)		1日	30人
	8月17日(月)			30人

- 3 場所  
茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県笠間市平町1410 (電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122)

- 4 日程  
9:00 9:30 11:00 12:00 13:00 16:00

受講義・実践発表 「校務に役立つICT活用」	講義・実習 「成績処理のためのワークシートの作成」	昼 講義・実習 (午前と同じ)	解散
センター指導主事 教諭	センター指導主事 教諭		

- 5 携行品  
作品を持ち帰るための記録メディア(CD-R等)

【担当：情報教育課(直通 0296-78-3211)】

講座番号 92

## 校務に役立つICT活用研修講座 (Webページ編)

- 1 目的  
ICTの知識と技術を習得し、学校経営の改善と効率化に積極的に活用できるようにする。
- 2 対象・期日・受講者数等

対象(条件等)	期日	日数	受講者数
国公立小・中学校、県立高等学校、国公立特別支援学校の教諭、養護教諭、実習助手(実習講師、実習教諭を含む。)、講師、事務職員、私立小・中・高等学校の教諭。ただし、非常勤講師を除く。	8月18日(火)	1日	40人

- 3 場所  
茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県笠間市平町1410 (電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122)

- 4 日程  
9:00 9:30 10:30 12:00 13:00 16:00

受講義・実践発表 付「校務に役立つICT活用」 センター指導主事 教諭	講義・実習 「学校のWebページ作成」 センター指導主事 教諭	昼 講義・実習 食 (午前と同じ)	解散
--	--	-------------------------	----

※ 実習には、ホームページビルダーを使用する。

- 5 携行品  
(1) Webページを作成するために必要な資料  
(2) 作品を持ち帰るための記録メディア (CD-R等)

講座番号 93

## エクセルVBA研修講座

- 1 目的  
学校で活用できるソフトウェアを開発するために、エクセルVBAに関する基礎的な知識と技術の習得を図る。
- 2 対象・期日・受講者数等

対象(条件等)	期日	日数	受講者数
国公立小・中学校、県立高等学校、国公立特別支援学校の教諭、養護教諭、実習助手(実習講師、実習教諭を含む。)、講師、事務職員、私立小・中・高等学校の教諭。ただし、非常勤講師を除く。 【受講条件】 関数(SUM, AVERAGE, COUNTA, IF, VLOOKUP等)を使用して表を作成するなど、表計算ソフトExcelの基本的操作・技術を習得している。	第1日 8月19日(水)	2日	40人
	第2日 8月20日(木)		

- 3 場所  
茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県笠間市平町1410 (電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122)

- 4 日程  
9:00 9:30 9:45 10:45 12:00 13:00 16:00

第1日 受付 オリエンテーション	講義・実習 「Excel VBAの概要」 センター指導主事	実習 「Excel VBAの基礎」 センター指導主事	昼 実習 食 (午前と同じ)	解散
------------------------	-------------------------------------	----------------------------------	----------------------	----

- 9:00 9:30 12:00 13:00 15:50 16:00

第2日 受付 実習	「Excel VBAの応用」 センター指導主事	昼 実習 食 (午前と同じ)	諸連絡
-----------------	----------------------------	----------------------	-----

- 5 携行品  
資料を持ち帰るための記録メディア (CD-R等)

【担当：情報教育課 (直通 0296-78-3211)】

【担当：情報教育課 (直通 0296-78-3211)】

講座番号 94

ネットワーク研修講座

1 目的  
ネットワークに関する専門的な知識と技術を習得し、校内におけるクライアントサーバ型のネットワーク構築・運用・管理及び有効活用が行える指導者の育成を図る。

2 対象・期日・受講者数等

対象(条件等)	期 日	日 数	受講者数
国公立小・中学校、県立高等学校及び国公立特別支援学校の教諭、養護教諭、実習助手(実習講師、実習教諭を含む。)、講師、事務職員、私立小・中・高等学校の教諭で、校内におけるネットワーク構築及び運用・管理を目指す者。ただし、非常勤講師を除く。 【受講条件】 Windows, ワンプロ, 表計算などのコンピュータの基本的操作・技術及びIPアドレスの仕組みなどネットワークの初歩的知識を習得していること。	第1日 8月25日(火)	2日	30人
	第2日 8月26日(水)		

3 場所  
茨城県教育研修センター  
〒309-1722 茨城県空間市平町1410 (電話 0296-78-2121 FAX 0296-78-2122)

4 日程

9:00-9:30	10:00-12:00	13:00-14:30	16:00
第1日 受付 オリエンテーション	講義・実習 「ネットワークの概要及び基礎知識」 学識経験者 センター指導主事	昼 講義・実習 「Windowsによるネットワークの構築」 学識経験者 センター指導主事	講義・実習 「ネットワークと情報セキュリティ」 学識経験者 センター指導主事
			解散

9:00-9:30

12:00-13:00

15:50

16:00

第2日

講義・実習  
「サーバの設定と運用」  
学識経験者  
センター指導主事

昼 講義・実習  
(午前と同じ)

解散

5 携行品  
なし

【担当：情報教育課(直通 0296-78-3211)】

## ウ 特別研修

### (7) 長期研修（内地留学）

#### a 目的

長期間の研修を通して、より広い視野に立った教員としての資質能力の向上を図る。

#### b 実施期間及び研究分野

実 施 期 間		研 究 分 野
3 か 月	平成27年 9月25日（金）から 平成27年 12月24日（木）まで	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各教科に関する研究 国語，社会，地理歴史，公民，算数，数学，理科，生活，体育，保健体育，家庭，技術・家庭，音楽，図画工作，美術，芸術（音楽，美術），外国語（英語），情報，農業，工業，商業</li> <li>○ 小学校における外国語活動に関する研究</li> <li>○ 総合的な学習の時間に関する研究</li> <li>○ 生徒指導に関する研究</li> </ul>
6 か 月	平成27年 9月25日（金）から 平成28年 3月24日（木）まで	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 道徳に関する研究</li> <li>○ 特別活動に関する研究</li> <li>○ 教育課題（組織マネジメント，教育課程経営，学校評価，開かれた学校，校内研修等全領域）に関する研究</li> <li>○ 学級（ホームルーム）経営に関する研究</li> <li>○ 教育相談（人間関係づくり，個別対応・集団対応の在り方等）に関する研究</li> <li>○ 教育の情報化（ICTを活用した教材開発，ネットワークの教育利用，情報モラルの指導，校務の情報化等）に関する研究</li> <li>○ 特別支援教育（知的障害，言語障害，情緒障害，発達障害等，障害のある子どもの教育相談）に関する研究</li> </ul>

### (1) 教育相談に関する臨床研修

#### a 目的

教育相談に関する臨床研修を主とした専門研修を通して、学校・地域における教育相談活動の指導者としての資質能力の向上を図る。

#### b 研修期間

1か年（年30日）

c 教育相談に関する臨床研修員

10人（小学校，中学校，高等学校，特別支援学校教諭）

d 研修方法

毎週1回，担当曜日に相談事例を担当し，臨床研修を深めるとともに，教育相談に関する専門的な理論研修を行う。

e 研修内容（主なもの）

	教育研修センターにおける理論・実践研修	学校における実践研修
第一 年 次	○ 教育相談の基礎 (1) 学校教育相談の考え方・進め方 (2) カウンセリングの基礎・展開 (3) 学校生活に生かす教育相談 (4) 問題行動の理解と対応	○ 教師と児童生徒及び児童生徒相互の人間関係づくりに関する指導・援助（SGE，SSTなど）
第二 年 次	○ 教育相談の実際 (1) 児童期・青年期の発達心理 (2) 問題行動への対応 (3) 学校における事例研究の在り方・進め方	○ 学校内外の援助資源を活用したチーム援助（校内支援体制）におけるコーディネーターの役割

※ 教育相談に関する臨床研修は平成27年度で終了する。

(ウ) スキルアップ研修

a 目的

指導力に課題や不安のある教員に対して，月1回，受講者の課題に応じた専門的な研修を教育研修センターにおいて実施し，受講者の指導力の向上をねらいとする校内研修の充実に向けて支援する。

b 研修期間

研修期間は4月～9月の6か月間とし，来所研修は，計6回とする。

c 研修方法

研修は，校内研修を基本とし，教育研修センターで定期的な校外研修を実施する。

(I) 指導改善研修

a 目的

学習指導，生徒指導及び学級（ホームルーム）経営上の課題等について，児童生徒に対する指導力の向上を図る。

b 研修期間

研修期間は原則として1年間，研修の開始時期は原則として4月とする。

c 研修方法

教育研修センターで実施する。ただし，研修の内容等によっては，所属校，所属校以外の学校及び学校以外の教育機関等においても実施する。

## 2 教育研究に関する事業

### (1) 研究主題

研究分野	研究主題
教職に関する研究	学校におけるマネジメントの在り方
教科に関する研究	学習指導上の課題を踏まえた、児童生徒の学びの充実を図る授業づくり
教育の情報化に関する研究	これからの情報社会を生き抜く力を育てる情報モラル教育の在り方
教育相談に関する研究	心理教育的アプローチを生かした学級づくりと授業づくりの一体化
特別支援教育に関する研究	特別な教育的ニーズのある児童生徒の理解と支援の在り方

### (2) 研究事業

研究分野	教職に関する研究
研究主題	学校におけるマネジメントの在り方
研究の内容	理論研究、調査研究、研究協力校との連携及び研究協議を通して、教職員の各ライフステージに応じて求められるマネジメントの在り方について研究する。
研究期間	平成27年4月～平成29年3月（2か年事業の1年次）
研究方法	大学教授、研究協力員、研究協力校との連携を図り、研究協議会を開催し、研究協力校のマネジメントの課題を把握し、学校におけるマネジメントの在り方について研究する。
成果の普及	平成28年度研究報告書作成及び発表

研究分野	教科に関する研究
研究主題	学習指導上の課題を踏まえた、児童生徒の学びの充実を図る授業づくり
研究の内容	現行の教育課程における各教科等の学習指導上の課題を研究主題に設定し、具体的な手立てを講じた実践的な研究に取り組むことで、現行の学習指導要領の確実な実施を目指す。
研究期間 (教科)	平成27年4月～平成28年3月（1か年事業） 算数・数学、音楽、体育・保健体育、外国語活動・外国語
研究方法	研究主題を踏まえ、教科ごとに授業実践研究を行い、確かな学力を身に付けるための授業づくりについて研究する。
成果の普及	平成27年度研究報告書作成及び発表

研究分野	教育の情報化に関する研究
研究主題	これからの情報社会を生き抜く力を育てる情報モラル教育の在り方
研究の内容	情報モラル教育に関する諸課題を把握し、それを解決するための方策を構想する。構想に基づいた実践を通して、情報モラル教育の指導事例集や年間指導計画等を作成する。
研究期間	平成26年4月～平成28年3月（2か年事業の2年次）
研究方法	研究協力員を委嘱して研究協議会4回と授業研究1回を開催し、情報モラル教育について実態調査を行い課題を把握する。2年次は、その調査結果を踏まえ、課題解決に向けた方策について検討し、授業研究で検証する。
成果の普及	平成27年度研究報告書作成及び発表

研究分野	教育相談に関する研究
研究主題	心理教育的アプローチを生かした学級づくりと授業づくりの一体化
研究の内容	日常生活における教師のかかわり方を工夫し，児童生徒の共同体感覚の育成を図る。学級づくりと授業づくりの一体化を目指し，効果的なかかわり方を追究する。
研究期間	平成26年4月～平成28年3月（2か年事業の2年次）
研究方法	調査研究・理論研究を踏まえ，事例を通じた実践的研究を行う。有識者から指導・助言を受け，教育相談課指導主事・研究協力員が研究協力員の所属する学校において，アドラー心理学を用いた教師と児童生徒の人間関係づくりについて研究する。
成果の普及	平成27年度研究報告書作成及び発表

研究分野	特別支援教育に関する研究
研究主題	特別な教育的ニーズのある児童生徒の理解と支援の在り方
研究の内容	特別な教育的ニーズのある児童生徒の理解と支援の在り方について，これまでの小中学校，高等学校及び特別支援学校の実践や研究成果をもとに実践的な研究を進める。
研究期間	平成27年4月～平成29年3月（2か年事業の1年次）
研究方法	大学教授，研究協力員との連携を図りながら，特別な教育的ニーズのある児童生徒の理解と支援の在り方について研究する。
成果の普及	平成28年度研究報告書作成及び発表

### (3) 茨城県教育研修センター研究発表会

趣 旨	茨城県教育研修センターにおける研究成果を全県の教育関係者に向けて発表し，その理解と普及を図り，本県教育の向上に資する。
主 催 ・ 会 場	茨城県教育研修センター
期 日	平成27年12月25日（金）
発 表 内 容	教科に関する研究（算数・数学，音楽，体育・保健体育，外国語活動・外国語），教育の情報化に関する研究，教育相談に関する研究
参加対象及び参加者の決定	県内の小学校・中学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校の教職員及び県・市町村教育委員会の職員で希望者。ただし，参加希望者が多数の場合は調整し決定する。



### 3 校内研修支援に関する事業

- (1) 目的 教育研修センターの設定する「研修テーマ」を基に、市町村立小中学校・特別支援学校、市町村教育委員会及び県立高等学校・特別支援学校・中等教育学校・中学校からの要請を受け、訪問を通して校内研修等を支援するとともに、その成果を教育研修センターの講座や研究及び県の教育施策等に反映させ、本県教育の充実に資する。
- (2) 対象 県内の市町村立小中学校・特別支援学校、市町村教育委員会及び県立高等学校・特別支援学校・中等教育学校・中学校
- (3) 訪問期間 平成27年6月1日（月）から年度末まで  
・1日（A）・半日（B）・2時間程度（C）の研修を支援
- (4) 訪問者 教育研修センター指導主事，主査
- (5) 研修テーマ 本事業概要 72ページ参照
- (6) 申込み期間 I期（6月1日～年度末までの訪問希望） 4月1日（水）～5月13日（水）  
II期（10月1日～年度末までの訪問希望） 9月1日（火）～9月11日（金）  
※ II期は、I期の申込み状況を踏まえて対応可能な研修テーマについての募集
- (7) 申込み方法 ア 市町村立小中学校・特別支援学校は「校内研修支援申込書(学校)」(様式1-1)を作成し、市町村教育委員会が設定する期日までに市町村教育委員会へ提出する。  
イ 市町村教育委員会は「校内研修支援申込書(教育委員会)」(様式1-2)を作成し、教育情報ネットワークのアンケート機能を使用して教育研修センターへ申し込む。  
ウ 県立高等学校・特別支援学校・中等教育学校・中学校は「校内研修支援申込書(学校)」(様式1-1)を作成し、教育情報ネットワークのアンケート機能を使用して教育研修センターへ申し込む。  
エ 学校訪問回数は4回までとする。  
※同一研修テーマ番号での学校訪問は、2回までとする。なお、教科等の同一研修テーマで2回の申込みの場合には、少なくとも1回は研究授業を入れる。  
※教育委員会からの要請は、回数制限なしとする。
- (8) 訪問までの流れ ア 教育研修センターと学校等との連絡調整の上、校内研修支援訪問の日時を決定する。  
イ 学校等は「校内研修計画書」(様式1-3)を作成し、教育研修センターへ提出する。(校内研修支援訪問日の2週間前)  
※指導案等の資料は1週間前までに訪問者に提出  
※様式1-1～様式1-3は、教育研修センターWebページ上（〔校内研修支援〕-〔様式〕）からダウンロードして使用する。
- (9) 訪問者の旅費 教育研修センターが負担する。

## (10) 校内研修支援「研修テーマ」

分野		研修テーマ	
		番号	
教 科	国語	1	根拠を明確にして自分の考えを表現する力を育てる授業づくり
	社会	2	習得した知識、概念や技能を活用する授業づくり
	算数、数学	3	数学的な思考力や表現力を育てる授業づくり
	理科	4	問題解決の能力（科学的に探究する能力）を育てる授業づくり
	生活	5	気づきの質を高める授業づくり
	音楽	6	創意工夫して表現する・味わって聴く授業づくり
	図画工作、美術	7	感じ取る力、自分なりのイメージをもつ力を育てる授業づくり
	家庭、技術・家庭	8	生活における課題を解決する能力を育成する授業づくり
	体育、保健体育	9	運動に親しむ資質や能力の育成を目指した授業づくり
	外国語（英語）	10	4技能を総合的に育成する授業づくり
道徳	11	道徳的価値の自覚と生き方を関連させる道徳教育の進め方	
外国語活動	12	コミュニケーション能力の素地を養う授業づくり	
総合的な学習の時間	13	児童生徒の主体性を生かした探究的な学習の充実	
特別活動	14	よりよい人間関係を築く特別活動の進め方	
情報教育	15	授業や校務におけるICT活用指導力の向上	
食育	16	食に関する指導の充実	
キャリア教育	17	学ぶこと・働くこと・生きることをつなぐキャリア教育の進め方	
人権教育	18	一人一人を大切にする人権教育の進め方	
生徒指導・教育相談	19	児童生徒の社会的資質や行動力を高めるための指導・援助	
特別支援教育	20	一人一人の教育的ニーズに応じた指導の充実	
その他	21	※ 県立高等学校・特別支援学校・中等教育学校・中学校は、「21その他」として申し込んでください。 1～20の各分野の研修テーマの内容又はそれに準ずる内容で申し込んでください。	

※ 校内研修支援の研修テーマについて相談したい場合には、教職教育課 校内研修支援担当までお問い合わせください。

【問い合わせ先：教職教育課（直通 0296-78-3212）】

## 4 教育相談に関する事業

### (1) 子どもの教育相談

- ア 相談内容  
・不登校に関する事 事 ・非行や怠学に関する事 事 ・いじめに関する事 事 ・進路に関する事 事  
・その他、身体的・精神的な悩みに関する事 事
- イ 対象  
・幼児、児童、生徒（高校生まで）、保護者、教職員
- ウ 相談方法

<b>電話相談</b>	
・受付日（時間）	： 毎日（午前9時から深夜0時）※ただし12月29日から1月3日は除く
・電話番号	： 029-225-7830
<b>FAXでの相談</b>	
・受付日（時間）	： 毎日（24時間）※ただし12月29日から1月3日は除く
・FAX番号	： 029-302-2161
<b>メールでの相談</b>	
・受付日（時間）	： 毎日（24時間）※ただし12月29日から1月3日は除く
・メールアドレス	： 7830@center.ibk.ed.jp
<b>来所相談</b>	
・受付日（時間）	： 月曜日から金曜日（午前9時から午後4時30分） ※ただし祝祭日及び12月29日から1月3日は除く
・電話番号	： 0296-78-3219（教育相談課） ※電話予約の上、来所日時を決定

### (2) 発達が気になる子どもの教育相談

- ア 相談内容  
・発達が気になる子どもに関する事 事 ・子育てやしつけに関する事 事 ・就学や進路に関する事 事  
・心理的な問題で悩んでいる子どもに関する事 事 ・その他、身体的・精神的な悩みに関する事 事
- イ 対象  
・幼児、児童、生徒（高校生まで）、保護者、教職員
- ウ 相談方法

<b>電話相談</b>	
・受付日（時間）	： 月曜日から金曜日（午前9時30分から午後4時30分） ※ただし祝祭日及び12月29日から1月3日を除く
・電話番号	： 0296-78-2777（特別支援教育課）
<b>来所相談</b>	
・受付日（時間）	： 月曜日から金曜日（午前9時から午後4時30分） ※ただし祝祭日及び12月29日から1月3日は除く
・電話番号	： 0296-78-2777（特別支援教育課）※電話予約の上、来所日時を決定

### (3) 専門医による心の健康相談

- ア 対象  
・来所相談の中で専門医による指導・助言が必要と思われる対象者
- イ 相談方法  
・来所相談（原則として月1回）

### (4) 特別支援教育に関する教職員との教育相談

- ア 相談内容  
・情緒障害等や発達障害等に関する諸問題 事 ・言語障害等に関する諸問題 事
- イ 対象  
・スーパーバイザーによる指導・助言が必要と思われる特別支援教育担当の教職員及び特別な配慮を必要とする幼児児童生徒を担当する通常の学級の教職員
- ウ 相談方法  
・来所相談（年4回）  
・電話番号 : 0296-78-2777（特別支援教育課）※電話予約の上、来所日時を決定

## 5 社会体育・スポーツに関する事業

社会体育・スポーツの振興のため、社会体育関係の研修会等を、本教育研修センターの施設を利用して実施する事業

### (1) 平成27年度運動部活動外部指導者研修会

- ア 期日 平成27年9月5日（土）
- イ 参加者 120人（中学校及び高等学校の運動部活動外部指導者）
- ウ 主な内容 運動部活動外部指導者に関する研修会を開催し、外部指導者の資質の向上を図る。  
講義等

### (2) 平成27年度茨城県生涯スポーツ指導員養成講習会兼スポーツリーダーバンク登録指導者講習会

- ア 期日 平成27年7月18日（土）、19日（日）
- イ 参加者 150人（スポーツ推進委員、市町村教育委員会から推薦を受けた者、他）
- ウ 主な内容 地域スポーツ活動の振興を図るため、生涯スポーツ指導員の養成と資質の向上を図る。  
講義、実技等

## 6 教育情報の収集及び提供に関する事業

本教育研修センターでは、教育研修センター内の図書情報室に資料等を収集するとともに、教材データベースに登録し、これを公開することにより教育に役立つ情報の提供に努めている。

### (1) 目的

教育に関する情報を収集し、教育機関・学校等に提供する。

### (2) 教育情報の種別と提供方法

種 別	主 な 内 容	提 供 方 法
教育文献	研究指定校研究報告書、 研究紀要等	図書情報室で閲覧、教育研修センター内貸出し
学習指導案	県内の教員から提供され た学習指導案	茨城県教育情報ネットワークの教材データベース を利用して提供 教育研修センターのWebページで一部を閲覧可能
教材・教具・素材	県内の教員や教育研修セ ンターの指導主事が作成 した教材・教具・素材	教育研修センターのWebページで閲覧可能
研究成果	教育研究に関する研究報 告書等	教育研修センターのWebページで閲覧可能
研修資料等	研修講座の資料等	教育研修センターのWebページで閲覧可能

## 茨城県教育情報ネットワークに関する業務

### 1 業務内容

- (1) 教育情報ネットワークシステムの運用, 保守, 管理
- (2) 教育情報ネットワーク利用者のアカウント管理
- (3) 教育の情報化に係る情報提供, 利用支援
- (4) 各教育機関からの技術的相談窓口, 技術支援

### 2 提供するサービス及び機能

- (1) ポータルサイト(教職員, 生徒)
- (2) 教育機関ホームページホスティング
- (3) 教育機関サーバハウジング
- (4) ストリーミング  
高品質双方向ライブ中継  
動画配信  
中継機材貸出

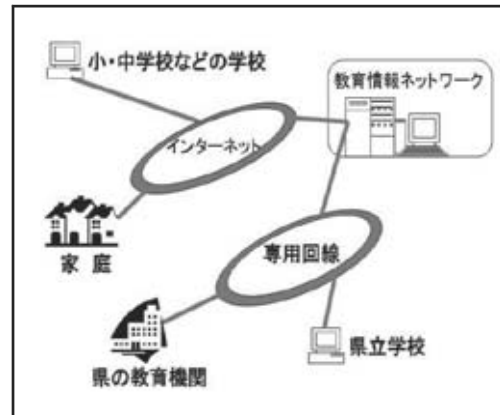
#### (5) ポータルサイトの機能

##### ア 教職員向けの機能

- (ア) 電子メール
- (イ) 電子アンケート(作成及び回答)
- (ウ) 電子会議室
- (エ) 文書共有
- (オ) 教育庁各課から
- (カ) 教育用コンテンツ
- (キ) テレビ会議

##### イ 県立学校生徒向けの機能

- (ア) 電子メール
- (イ) 電子アンケート(回答)
- (ウ) 電子会議室
- (エ) 文書共有
- (オ) 教育用コンテンツ
- (カ) テレビ会議





## 茨城県教育研修センター

〒309-1722

茨城県笠間市平町1410

TEL:0296-78-2121 (代表)

FAX:0296-78-2122

URL:<http://www.center.ibk.ed.jp/>

### ○各課直通

- ・ 企画係…………… (0296) 78-3629
- ・ 教職教育課…………… (0296) 78-3212
- ・ 教科教育課…………… (0296) 78-3213
- ・ 情報教育課…………… (0296) 78-3211
- ・ 教育相談課…………… (0296) 78-3219
- ・ 特別支援教育課…………… (0296) 78-4437
- ・ 教育情報ネットワーク管理室…………… (0296) 78-3003